2026年度

大学院履修の手引き

経 営 学 研 究 科

明治大学大学院

明治大学校歌

明治大学校歌

児玉花外　作詩
山田耕筰　作曲

一

白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二

権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翻し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

三

霊峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

目　　次

2026 年度大学院学年暦・行事予定 …… 2
授業時間割 …… 3
人材養成その他教育研究上の目的 …… 4
互いの人権を尊重し、ハラスメントのない研究科に向けて …… 5
「入学者受入」、「教育課程編成・実施」、「学位授与」方針 …… 6
修士学位取得のためのガイドライン …… 9
博士学位取得のためのガイドライン …… 13
履修登録について …… 18
履修登録スケジュール・登録完了までの流れ …… 19
科目ナンバリングについて …… 20
他大学大学院の聴講について …… 21

博士前期課程
修了要件・履修にあたっての注意事項 …… 25
経営労務プログラム（マネジメントコース）履修モデル …… 26
ダブルディグリー・プログラムの概要 …… 27
科目名一覧表 …… 28

博士後期課程
修了要件・修了について …… 49
科目名一覧表 …… 50

交通遅延発生時の授業等の措置について …… 53
大規模地震等災害発生時の対応について …… 53
大地震発生時の避難マニュアル …… 56

◎2026年度 大学院学年暦・行事予定（2026年4月～2027年3月）

＜春学期＞

時間割・履修関連書類配布 【学生証有効期限・通学区間】証明（学生証裏面シール）更新 各研究科新年度ガイダンス	2026年 4月1日（水）～
入学式	4月7日（火）
授業開始	4月10日（金）
研究論集提出締切日（9月発刊分）	4月9日（木）10:00まで
履修届・履修計画書提出（M・D）	4月17日（金）～4月20日（月）
WEB履修登録（Mのみ）	4月17日（金）10:00～4月20日（月）10:00
個人別時間割表公開	4月20日（月）12:00～
履修修正期間	4月20日（月）12:00～4月22日（水）15:00
休日授業実施日	4月29日（水）〔昭和の日〕
臨時休業（休講）日	5月1日（金）・5月2日（土）
研究論集予備登録（2月発刊分）	6月22日（月）～6月26日（金）10:00
休日授業実施日	7月20日（月）〔海の日〕
授業終了日	7月22日（水）
夏季休業	8月1日（土）～9月19日（土）
研究論集発刊	9月4日（金）

※予定は変更されることがあります。変更や詳細については、Oh-o! Meiji等でお知らせします。

＜秋学期＞

研究論集提出締切日（2月発刊分）	9月18日（金）10:00まで
授業開始	9月20日（日）
履修修正期間	9月21日（月）～9月30日（水）
休日授業実施日	9月21日（月）〔敬老の日〕
休日授業実施日	9月22日（火）〔国民の休日〕
修士論文予備登録	10月1日（木）10:00～10月5日（月）15:00
休日授業実施日	10月12日（月）〔スポーツの日〕
大学祭週間（全日休講）	10月29日（木）～11月3日（火）
大学祭（明大祭・生明祭）	10月30日（金）～11月1日（日）
創立記念祝日	11月1日（日）
休日授業実施日	11月23日（月）〔勤労感謝の日〕
臨時休業（休講）日	12月23日（水）・12月24日（木）
冬季休業	2027年 12月25日（金）～1月7日（木）
修士論文提出日	1月8日（金）10:00～1月12日（火）15:00
創立記念日	1月17日（日）
臨時休業（休講）日	2026年度は1月中の臨時休業日無し
授業終了	1月23日（土）
修士論文面接試問	2月1日（月）
研究論集発刊	2月26日（金）
修了通知	3月初旬
研究論集予備登録（9月発刊分）	3月8日（月）～3月12日（金）10:00
修了式	3月26日（金）

※予定は変更されることがあります。変更や詳細については、Oh-o! Meiji等でお知らせします。

◎授業時間割

〔全キャンパス共通〕

学部・大学院
専門職大学院（法務研究科、会計専門職研究科）
【月～土曜日】

時　　限	時　間　帯
1　時　限	9：00～10：40
2　時　限	10：50～12：30
3　時　限	13：30～15：10
4　時　限	15：20～17：00
5　時　限	17：10～18：50
6　時　限	19：00～20：40

※経営学研究科博士前期課程マネジメントコースは平日夜間および土曜日に授業を実施しています。
　授業時間は下記の表のとおりとなります。（土曜日は上記の表の時間帯です。）

時　　限	時　間　帯
マネジメント１時限（Ｍ１時限）	18：00～19：40
マネジメント２時限（Ｍ２時限）	19：50～21：30

〔駿河台キャンパス〕

専門職大学院（ガバナンス研究科、グローバル・ビジネス研究科）
【月～金曜日】

時　　限	時　間　帯
1　時　限	9：00～10：30
2　時　限	10：40～12：10
3　時　限	13：00～14：30
4　時　限	14：40～16：10
5　時　限	16：20～17：50
6　時　限	18：55～20：25
7　時　限	20：30～22：00

※ガバナンス研究科、グローバル・ビジネス研究科の平日授業は90分で授業を実施します。

【土曜日】

時　　限	時　間　帯
1　時　限	9：00～10：40
2　時　限	10：50～12：30
3　時　限	13：30～15：10
4　時　限	15：20～17：00
5　時　限	17：10～18：50
6　時　限	19：00～20：40

人材養成その他教育研究上の目的

【経営学研究科】

経営学研究科は、独立した精神と個の強さを有し、優れた専門知識を身につけた人材を養成することを目的とする。博士前期課程では、研究・教育分野におけるスペシャリストを育成し、様々な企業や公的分野におけるトップマネジメント及び経営関連分野における高度専門職業人の育成を目標とする。博士後期課程では、研究領域のプロフェッショナル、すなわち、大学や研究機関で研究・教育の任に当たる人材の養成を目標とする。博士前期課程においても、また後期課程においても、学問の本質を究めるとともに、今日的な問題の解明・解決にも力を注ぐことにより実学としての経営学を追究する。

【経営学専攻】

経営学専攻では、特定分野はもとより経営現象全体に対する総合的視野を有した人材養成を目的とする。そのために、関連領域を、経営理論・管理、企業論、経営科学、人事・労務、経営史、財務会計、管理会計、公共経営の８専門分野に系統化し、それらを有機的に配置する。そして、各系における最重要課題を、系に特化した専門能力ばかりでなく、多面的視点から解決できる能力を育成する。

―――互いの人権を尊重し、ハラスメントのない研究科に向けて―――

新入生の皆さん、在校生の皆さん、入学・進級を果たされ、それぞれの新しい生活に向け決意を新たにしていることでしょう。

さて皆さんは明治大学の建学の精神を知っていますか。「権利自由」、「独立自治」です。これらは大学の基本姿勢を表現したものです。本学で学び、本学で働いているすべての人々がお互いに「人格を認め合い」、「個人として尊重される」ことは建学の精神の神髄です。言い換えれば、相手の人格を傷つける行為、蔑む行為、すなわちハラスメント行為は、学ぶ権利を奪うことになり、建学の精神を蝕むことです。こうした観点から、明治大学ではあらゆる形の人権侵害とハラスメント行為とは無縁なキャンパスをめざしています。

しかしこの実現は、「言うは易く行うは難し」の言葉通り、簡単ではありません。学生と教員、職員と教員、学生同士、教員同士、職員同士、多様で複雑な人間関係のなかで知らず知らずのうちに相手を傷つけてしまうことがあるのです。とても残念なことですが、経営学研究科もハラスメントと無縁ではありませんでした。研究科委員会はその度に、目を覆うことなく、正面から受け止め、真剣に議論し、必要な対応をするなど毅然たる姿勢をとってきました。特にこの数年間は多くの時間を割いて議論を重ねてきましたし、研修会ももちました。もちろんまだ万全ではありません。しかし、われわれはあらゆる種類のハラスメントを許さないこと、被害者の立場にたって議論を重ねること、そして被害者の救済のために必要な措置をとること、これまで重視してきたこのような三つの態度を、今後とも、いやこれまで以上に堅持していきたいと考えています。

経営学研究科の学生の皆さん、皆さんは自分の能力を高めるために日々勉学に励んでいることでしょう。しかし同時に、自立した人間として、社会のルールを守り、互いの人権を尊重し、ハラスメントを「しない、させない、許さない」姿勢が求められています。安心して学ぶことが出来る快適な環境を形成・維持・発展させるために、以下のように行動して下さい。

1．　学期初めにキャンパス・ハラスメント対策委員会編『ハラスメントのないキャンパスへ』を配布しますので、ぜひ読んで下さい。

2．　互いの人格を認め合い、ハラスメントを「しない、させない、許さない」姿勢を持つだけでなく、第三者としてハラスメントに遭遇したら、見て見ぬふりはしないで下さい。

3．　ハラスメントに遭遇したら、ハラスメント対策室や学生相談室、教員、事務室などに速やかに相談して下さい。

明治大学大学院経営学研究科
「入学者受入」、「教育課程編成・実施」、「学位授与」方針

【入学者受入方針】

【博士前期課程】

経営学研究科博士前期課程では、独立した精神と個の強さを有し、優れた専門知識を身につけた研究や教育の分野におけるスペシャリスト、すなわちさまざまな企業や公的分野におけるトップマネジメント及び経営関連分野における高度専門職業人を養成します。そのため、研究に向かう真摯な姿勢を抱いた次の国内外の学生を積極的に受け入れます。

（1）リサーチコースでは、経営学をより高度に発展、展開したいと希望する者。

（2）マネジメントコースでは、職業上経験を踏まえて諸課題の本質を見きわめたいと考え、実務の世界で修得してきた知識を理論的に掘り下げたい者。

（3）経営に関する知識を拡大することにより、実務で培ってきた知識が学問的にどのような位置にあるのかを探求したい者。

（4）外国語を使用して経営・会計研究を行い、国内のみならず海外の大学において経営の専門科目を学びたい者、ダブルディグリープログラムなど提携関係にある海外大学院の院生、全国社会保険労務士会連合会及び日本中小企業診断士協会連合会など学外機関と開発したプログラムへの参加希望者。

以上の求める学生像に基づいて、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験、３年早期卒業予定者入学試験、飛び入学試験を実施し、筆記試験（筆記試験以外の方法で学力を評価できる場合を除く）と面接試験によって選考を行ないます。

経営学研究科博士前期課程に入学するにあたり、求める知識、技能、関心等を以下のとおり求めます。

（1）研究の基礎となる語学力や経営学に係る知識や理解力。

（2）研究課題について論理的に分析する能力。

（3）基本的な情報処理能力。

（4）誰とでもコミュニケーションを取れる能力と協調性。

【博士後期課程】

経営学研究科博士後期課程では、独立した精神と個の強さを有し、優れた専門知識を身につけたプロフェッショナルとして経営学研究に携わる人々、すなわち大学や研究機関で研究、教育の任にあたる人材を養成します。そのため、高度な研究に向かう真摯な姿勢を抱いた次の国内外の学生を積極的に受け入れます。

（1）自身の研究分野をさらに究める意識の強さを持ち、社会科学としての経営学の発展に寄与したい者、国内外の修士学位取得者。

（2）経営学の研究領域の本質を理論的・実証的に確立し、研究者としてプロフェッションを目指す者、提携関係にある海外大学院の交換留学生。

（3）大学教員、公認会計士、裁判官、検事、弁護士など修士学位取得者と同等の学力があると認められる者。

以上の入学者受入方針が求める学生像に基づいて、一般入学試験、外国人留学生入学試験を実施し、修士学位請求論文、修士学位論文を作成していない場合には修士学位請求論文相当の論文の審査、筆記試験（筆記試験以外の方法で学力を評価できる場合を除く）、面接試験によって選考を行ないます。

経営学研究科博士後期課程に入学するにあたり、求める知識、技能、関心等を以下のとおり求めます。

（1）経営学に係る専門知識や問題解決能力。

（2）定量的・定性的なものの見方。

（3）外国語文献を読み解く語学力。

（4）海外留学や国際学会に積極的に参加する国際性。

【教育課程編成・実施方針】

【博士前期課程】

経営学研究科博士前期課程では、企業経営を中心として経営現象全体に対する総合的視野から教育研究を実現するために、以下の方針に基づいてカリキュラムを編成します。

（1） 経済社会の激動を単に現状追随的認識ではなく、理論的・実証的に明らかにしていくにあたり、研究教育分野又はビジネス・公的分野で活躍する人材を輩出すべく、研究者養成型のリサーチコースと社会人再教育型のマネジメントコースの２つのコースを設置します。

（2）米国ビジネススクールのように所定のコースに沿って科目を受講するようなコースワークではなく、研究テーマの考察を徹底した少人数クラスで行うことにより、独自の研究テーマを追究し、それに依拠した専門性を育てるリサーチワークに力点を置きます。

（3）専門能力を学ぶだけでなく、多角的視点から企業の諸問題を解決できる能力を育成するため広い視野から研究を進められるように、経営理論・管理、企業論、経営科学、人事･労務、経営史、財務会計、管理会計、公共経営、グローバル（英語による授業）という 9 専門分野の系からなる授業科目および外国語経営・会計研究、海外提携大学院における授業科目を設置します。

（4）国際的視野から研究を展開できるようにダブルディグリープログラムを設置する等、提携関係にある海外大学院への留学支援を積極的に行います。

【博士後期課程】

経営学研究科博士後期課程では、企業経営を中心として経営現象全体に対する総合的視野から教育研究を実現するために、以下の方針に基づいてカリキュラムを編成します。

（1）大学や研究機関における専門的研究教育者を養成するために必要な自身の研究領域のさらなる発展を図り、研究テーマに基づく研究報告、論文作成をマンツーマンで指導します。さらには、国内外学会での研究報告や論文投稿、大学院生論集への論文投稿を積極的に指導します。

（2）自身の専門領域に固執せず、多角的視点から経営現象を解決できる能力を育成するため広い視野から研究を進められるように、経営理論・管理特殊研究、企業論特殊研究、経営科学特殊研究、人事労務特殊研究、経営史特殊研究、財務会計特殊研究、管理会計特殊研究、公共経営特殊研究という 8 つの特殊研究から成る授業科目を設置し、それぞれを複数の教員が担当します。

（3）研究の国際交流や、研究自体の国際化を図り、国際的視野から高度な独自研究を展開できるように海外提携大学院での修学機会を提供します。

【学位授与方針】

【博士前期課程】

経営学研究科博士前期課程では、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文に基づき、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し修士（経営学）の学位を授与します。

（1）経営学に係る 9 の専門分野のいずれかに分けられた研究を深め、優れた専門知識や問題解決能力を身につけていること。

（2）リサーチコースについては、自立した研究者を目指し、種々の経営に係る研究・調査などを、理論的・学問的展望の下で掘り下げる資質や能力を有していること。

（3）マネジメントコースについては、高度専門職業人として、具体的な課題に対し研究に裏打ちされた問題解決能力を広く社会に還元できる資質や能力を有していること。

（4）ダブルディグリープログラムについては、国内外の研究を融合させて理論的・実証的視点、あるいは国際的視点によって、多面的研究能力を示すこと。

【博士後期課程】

経営学研究科博士後期課程では、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文に基づき、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し博士（経営学）の学位を授与します。

（1）経営学に係る 8 つの特殊研究のいずれかから自身の研究領域を応用・高度化させ、国際水準に達する問題解決能力や知識を有していることに加え、博士後期課程修了後も国内外において研究・教育を続ける資質や能力を有していること。

（2）自身の研究・教育を通して社会科学としての経営学の発展に寄与する意志。グローバルな視点で研究展開し、経営現象を総合的に理解し、多様な言語を用いて自身の研究領域を発信していること。

明治大学大学院経営学研究科
修士学位取得のためのガイドライン

【本研究科で授与する学位】

経営学専攻　　修士（経営学）　　Master of Business Administration

【修士学位請求の要件】

在学期間

本研究科博士前期課程（修士課程）に２年以上在学し、所定の研究指導を受けていること。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、本研究科委員会の議を経て、博士前期課程（修士課程）に１年以上在学すれば足りるものとする（要修業年限短縮申請）。

単位要件

(1) 修了要件

① 博士前期課程においては、３６単位以上を修得しなければならない。

② リサーチコースを選定した者は、指導教員の演習科目８単位及び講義科目４単位に加え、母国語以外の外国文献研究から２か国語各４単位、計８単位の２０単位を必修とする。ただし、指導教員の演習科目のうち、４単位は、指導教員の指示により、他の演習科目の修得をもって代えることができる。

③ マネジメントコースを選定した者は、指導教員の演習科目８単位及び講義科目２単位の１０単位を必修とする。ただし、指導教員の演習科目のうち、４単位は、指導教員の指示により、他の演習科目の修得をもって代えることができる。

(2) 上記に定める単位を修得し、その成績が平均「Ｂ」以上の者。

研究倫理教育の受講

本学が定める研究倫理教育を受講していること。

研究指導

以下に掲げる本研究科学位請求までのプロセスを経ている者とする。

【学位請求までのプロセス】

研究指導体制

入学志願時に指名し、承認を得た指導教員が修士学位取得のための研究指導を行う。院生は１年次の始めに指導教員の指導のもとに研究計画を立て、指導教員の許可を得たうえで研究計画にそった履修計画書を作成する。指導教員は、研究計画に基づき演習や講義を通じて研究テーマに関連した幅広い知識と学位請求に必要な理論的・実証的な研究方法を修得させる。

１　年　次

４　　月　各自の研究テーマにそって、指導教員の許可を得たうえで履修計画書を作成し、履修する科目を決定する。

４月～３月　文献研究科目や講義科目の履修により、研究テーマに関する知識を拡充しつつ、演習科目の履修により具体的な論文テーマを絞りこむ。また、論文テーマが具体的になった院生は先行研究等、論文執筆に必要な調査活動を行う。研究活動により纏まった章の論文執筆ができるようになった者は、研究論集・学会誌等へ投稿する。

２　年　次

４　　月　研究テーマや履修テーマが変更となった院生は履修修正期間までに指導教員の許可を得たうえで履修修正を行う。

４月～１月　文献研究科目や講義科目を引き続き履修しつつ、１年次に履修できなかった科目を履修する。また、研究テーマを掘り下げ、修士論文執筆に必要な情報収集・研究調査活動を行う。研究活動により纏まった章の論文執筆ができるようになった者は、研究論集・学会誌等へ投稿する。指導教員からの許可を得たうえで修士論文を執筆する。

【修士論文に求められる要件】

修士論文は、専攻分野における基本的な問題解決能力及び研究遂行能力を示し、自らの研究課題について厳密に論証していると認められるものである。したがって、リサーチコースを修了するためには修士論文の作成が必須とされている。ただしマネジメントコースにおいては、課題研究レポートをもって修士論文に代えることができる。

修士論文を作成するにあたっては、以下の点に留意しなければならない。

(1) 論文の独創性
(2) 研究テーマの学問的意義・適切性
(3) 論文の体系性
(4) 先行研究の調査
(5) 理論的分析、実証的分析
(6) 論旨・主張の統合性・一貫性
(7) 形式的要件

また、課題研究レポートは実務的経験や学術的関心を研究課題として、検討・考察したものとする。

修士論文は４万字（英文の場合は１万ワード）以上、課題研究レポートは２万字（英文の場合は5,000ワード）以上とする。また、すでに『経営学研究論集』『社会人経営論集』などで発表した論文等を修士論文の一部として用いる場合には、初出一覧表を修士論文の最後に掲載することとする。

【修士学位請求論文等の提出書類・提出期日】

予備登録

(1) 予備登録時期は論文提出年度の１０月上旬とする。
(2) 論文提出予定者は、必ず指導教員と相談のうえ、論文題名（仮題でも可）を登録すること。
(3) 予備登録後に修士論文および課題研究レポートを取り下げる場合は、面接が開始されるまでに取り下げ願い書を提出するものとする。

提出書類等

(1)「修士学位請求書」１通（経営学研究科のホームページからダウンロード）
必要事項を記入のうえ、指導教員の承認を得たうえで提出すること。
※この請求書に記載された論文題名を正とする。
なお、論文題名に副題がある場合、ダッシュ（－）で最初と最後を括ること（波線（～）不可）。

(2)「修士学位請求論文」または課題研究レポート（マネジメントコース）
（下記①～④により完成されたもの）
① 紙 ：Ａ４判（横書き）
図表・資料もＡ４判で作成すること。
②字数：修士論文４万字（英文の場合は１万ワード）以上、課題研究レポート２万字（英文の場合は5,000ワード）以上
※必ずページ番号を付すこと。
③書式：制限なし（指導教員の指示に従うこと。）
※縦書きの場合は２段組にする等、読みやすいよう配慮すること。（論文要旨も同じ）
④「扉（表紙)」(経営学研究科のホームページからダウンロード)
必要事項を記入のうえ、論文の表紙とすること。
(3)「修士学位請求論文要旨または課題研究レポート要旨」
Ａ４判、3,000字程度（英文の場合は750ワード程度)、課題研究レポートの場合は2,000字程度（英文の場合は500ワード程度）で作成し、表紙には論文題名（課題研究レポート題名)、所属研究科名・専攻名・氏名等を明記すること。

論文提出

(1) 論文提出時期は論文提出年度の１月上旬とする。
(2) Oh-o! Meiji グループへの提出を原則とする。
ただし、ファイルサイズ（30MB）の制限などによりOh-o! Meijiでの提出ができない場合は、別途研究科の定める方法により提出する。事前にファイルサイズを確認し、30MB を超える可能性がある場合は、提出期間前に提出方法について研究科に問い合わせること。
なお、受付は、指定提出期間内のみとし、提出締め切り時間経過後は、理由の如何を問わず受け付けられないので、十分注意すること。

【学位審査の概要】

指導教員による承認

修士学位を請求しようとする者は、修士論文提出要件を満たし、指導教員から当該論文の内容・水準・形式について確認及び指導を受け、指導教員が修士学位請求に充分な水準であるとの判断をした場合に、論文を提出することができる。

研究科委員会での受理

研究科委員会は、学位請求論文に対して受理を決定し、主査１名及び副査２名以上（副査には他研究科・他大学等の研究者を選定することがある）の審査委員を選出する。

審査委員による面接試問

(1) 審査委員は、当該学位請求論文を中心としてこれに関連ある科目について、試問の方法により審査を行う。審査終了後、審査委員は研究科委員会に合否の提案とその理由を記した審査結果報告書を提出する。
(2) 面接試問は論文提出年度の２月上旬ごろに実施する。

研究科委員会の合否判定

研究科委員会は審査委員からの報告をもとに、審議のうえ合否を決定する。研究科委員会で合格と認められた者には、修士学位が授与される。

【合否判定後の論文の取扱いについて】

審査に合格した論文は、本学大学院で保管し、教育・研究のために活用する。

明治大学大学院経営学研究科
博士学位取得のためのガイドライン

課程博士

【本研究科で授与する学位】

経営学専攻　　博士（経営学）　　Doctor of Philosophy in Business Administration

【博士学位請求の要件】

在学期間

(1) 本研究科博士後期課程に３年以上（見込を含む）在学し、所定の研究指導を受けていること。

(2) 本研究科博士後期課程に３年以上在学し、所定の研究指導を受けた後退学した者にあっては、博士後期課程入学時の入学日から起算して８年以内に限り、研究科委員会の許可を得て再入学し、課程博士の学位を請求できるものとする。

単位要件

(1) 指導教員が必要と認める授業科目１２単位を修得しなければならない。

(2) 指導教員が必要と認めた場合には、博士前期課程設置科目、他研究科設置科目及び別表１の２に規定する研究科間共通科目を履修することができる。

研究業績

本研究科の『経営学研究論集』、本学経営学部の『経営論集』、本学社会科学研究所の『明治大学社会科学研究所紀要』などに４編程度発表されていることが必要である。そのうち１編はレフリー制のある学会誌に掲載されていることが望ましい。

研究倫理教育の受講

本学が定める研究倫理教育を受講していること。

研究指導

以下に掲げる本研究科学位請求までのプロセスを経ているものとする。

【学位請求までのプロセス】

研究指導体制

入学志願時に指名し、承認を得た受入担当教員を指導教員として博士学位取得のための研究を行う。また、毎年５月末までに、指導教員と面談のうえ研究計画書を作成する。

ステップ１　博士前期課程で学んだ基礎知識に基づき、入学時に決定した指導教員から、各自の研究テーマに関係する文献・資料などの収集、さまざまな調査・分析活動と「特殊研究」を通じて博士学位取得に必要な研究指導を受ける。

ステップ２　指導教員からの研究指導を受け、本研究科の『経営学研究論集』、本学経営学部の『経営論集』、本学社会科学研究所の『明治大学社会科学研究所紀要』、その他レフリー制のある学会誌に論文を投稿する。

ステップ３　学術的に優れた論文、計４編程度を統一的なテーマのもとで体系化し、学位請求論文とする。作成された学位請求論文について、指導教員が経営学研究科で定めた要件を備えているものと判断した場合、４月１日から８月３１日までに予備登録をし、予備登録の当日から８月３１日２３時５９分までの間に経営学研究科委員会に提出する。

【博士論文に求められる要件】

博士論文は、自律的に研究活動を遂行することのできる研究能力を有し、その基礎となる豊かな学識を示すと認められるものであり、かつ、本研究科の博士学位請求論文として相応しい質・量・内容・水準を備えたものでなければならない。加えて、以下の点に留意したものでなければならない。

(1)論文の独創性
(2)研究テーマの学問的意義・適切性
(3)論文の体系性
(4)先行研究の調査
(5)理論的分析、実証的分析
(6)論旨・主張の統合性・一貫性
(7)形式的要件

論文の審査にあたっては、次のような規準を適用する。

(1)論文は、これまでの研究状況を踏まえたうえで、何を付け加えたかを明確にするとともに、そのことを通じてその分野の研究に寄与する内容をもつことが求められる。
(2)理論ないし学説に関するテーマについては、その分野でこれまでの業績に十分に検討を加えたうえで、理論を明確にしながら、論文提出者の知見を提示することが求められる。
(3)実証的ないし歴史的なテーマについては、これまでの研究成果についての検討に加えて、十分なデータないし史料を検討・分析し一定の命題を論証することが求められる。
(4)新たな認識あるいは方法の適用や国際比較など新しい分野の研究やアプローチについては、そのユニークさや特徴について論述することが求められる。

なお、すでに『経営学研究論集』や学会誌などで発表した論文等を博士論文の一部として用いる場合には、初出一覧表を博士論文の最後に掲載することとする。

【博士学位請求時の提出書類・提出期間等】

予備登録時期は論文提出年度の４月１日から８月３１日までとする。論文提出予定者は、必ず指導教員と相談のうえ、以下の書類を提出すること。

(1)学位請求書（本学所定様式：経営学研究科のホームページからダウンロード）
　指導教員の署名を得たうえでスキャンデータを提出すること。また、論文題名は和文には英文訳を、欧文には和文訳を付すこと。（欧文が英文以外の場合、英文訳も付すこと。）
(2)履歴書（本学所定様式：経営学研究科のホームページからダウンロード）
　暦年は西暦表記とする。
(3)業績書（本学所定様式：経営学研究科のホームページからダウンロード）
　暦年は西暦表記とする。
(4)博士学位請求者推薦書（推薦者は指導教員または本研究科委員会委員２名）

論文等提出期間

予備登録の当日から８月３１日２３時５９分まで。

提出先

Oh-o! Meijiグループへの提出を原則とする。

ただし、ファイルサイズ（30MB）の制限などによりOh-o! Meijiでの提出ができない場合は、別途研究科の定める方法により提出する。事前にファイルサイズを確認し、30MBを超える可能性がある場合は、提出方法について研究科に問い合わせること。

なお、受付は、指定提出期間内のみとし、提出締め切り時間経過後は、理由の如何を問わず受け付けられないので、十分注意すること。

審査手数料

不要

提出書類

(1)学位請求論文

表紙は、本学所定様式（経営学研究科のホームページからダウンロード）を使用すること。

(2)論文要旨（4,000 字程度）（本学所定様式：経営学研究科のホームページからダウンロード）

(3)明治大学学術成果リポジトリ登録・公開許諾書（本学所定様式：経営学研究科のホームページからダウンロード）

【学位審査の概要】

指導教員による承認

博士学位を請求しようとする者は、博士論文提出資格を満たし、指導教員から当該論文の内容、水準、形式について確認及び指導を受け、指導教員が博士学位請求に充分な水準であるとの判断をした場合に、論文を提出することができる。

学位請求者の推薦

指導教員または研究科委員会委員２名が学位請求者を推薦することができる。研究科執行部は提出された学位請求論文について、申請資格と当該論文の形式要件について確認を行う。研究科執行部が提出資格と論文の形式要件を満たすと判断した場合、すみやかに研究科委員会に諮り、指導教員または研究科委員会委員２名からの推薦をもとに審査して予備審査開始の可否を決定する。

予備審査

研究科委員会は、予備審査を決定した学位請求論文について、主査１名及び副査２名以上（副査には他研究科、他大学等の研究者を選定することがある）の予備審査委員を選出する。予備審査委員には推薦者１名を委員に選定することができる。

予備審査期間は１２月に開催される研究科委員会までとする。予備審査においては面接も実施し、予備審査委員は博士学位請求者に対して学位請求論文の加筆、修正を求めることができる。

予備審査報告と閲覧

予備審査委員は予備審査報告書を研究科長に提出し、予備審査の結果について研究科委員会に報告する。

予備審査を終了した後、予備審査で指摘のあった修正後学位請求論文の提出を求め、論文については予備審査の結果の報告後から受理の可否を決定するまでの約１ヵ月の間、研究科委員会委員の閲覧に供する。

受理審査

閲覧期間後に、研究科長は学位請求論文を研究科委員会に諮り、受理の可否を決定する。

本審査

論文の受理を決定した場合、研究科委員会は主査１名及び副査２名以上（副査には他研究科、他大学等の研究者を選定することがある）の審査委員を選出する。審査委員には、原則として予備審査にあたった委員を選定する。

受理を決定した論文は、引き続き合否を決定するまでの間、研究科委員会委員の閲覧に供する。

審査委員会は、当該学位請求論文を中心としてこれに関連ある科目について、試問の方法により審査を行う。ただし、次のいずれかの条件を満たす者には外国語に関する試問を行わない。

(1) 論文提出時において大学または大学院の専任教員である者

(2) 博士前期課程において英語以外の外国文献研究を４単位修得した者

(3) 論文作成にあたって２ヵ国語以上の外国語文献を使用していて、２ヵ国語以上の外国語に精通していると認められる者

博士学位請求者は、合否判定を行う研究科委員会開催の１０日前までに最終版の「学位請求論文」及び「論文要旨」のＰＤＦデータ並びに「明治大学学術成果リポジトリ登録・公開許諾書」を大学院事務室にデータにて提出する。なお、提出後の論文修正は一切認められない。

審査終了後、審査委員会は研究科委員会に合否の提案とその理由を記した審査結果報告書を提出する。

博士学位請求論文の審査及び試問は、２月の研究科委員会までに終了しなければならない。ただし特別の事情があるときは、研究科委員会の議を経て、１年以内に限り延長することができる。

学内機関による審査

研究科委員会は審査委員会からの報告をもとに、審議のうえ投票により合否を決定する。研究科委員会で合格と認められた者は、大学院委員会の承認を経て、博士学位が授与される。

【学位審査等に関わる教員の責務】

審査委員の構成と責務

審査委員会は、指導教員のほか、当該論文に関連ある科目の担当教員２名以上（副査には他研究科、他大学等の研究者を選定することがある）により構成し、厳正なる学位審査に努めるものとする。

各教員の責務

各教員は、研究科委員会における審査において、当該学位論文を公正かつ客観的に評価し、当該学位の水準を保つよう努めるものとする。

【博士学位論文の公表】

審査要旨の公表

博士学位が授与された場合は、当該学位論文の内容の要旨及び審査結果の要旨をインターネットにより公表する。

学位論文の公表

博士学位論文は、本学学位規程第２２条に準拠してこれを公表しなければならない。

明治大学学位規程　第２２条

本大学において博士の学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から１年以内に、明治大学審査学位論文と明記して、当該学位論文の全文を公表するものとする。ただし、当該博士の学位を授与される前に、既に公表したときは、この限りでない。

２　前項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、やむを得ない事由がある場合には、本大学の承認を受けて、当該学位論文の全文に代えて、その内容を要約したものを公表することができる。この場合において、本大学は、その論文の全文を、求めに応じ、閲覧に供するものとする。

３　前２項の規定による公表は、本大学の定めるところに従って、インターネットの利用により行うものとする。

※　「やむを得ない事由がある場合」とは、客観的に見てやむを得ない特別な理由があると本大学が承認した場合をいう。

例　①　博士論文が、立体形状による表現を含む等の理由により、インターネットの利用により公表することができない内容を含む場合

②　博士論文が、著作権保護、個人情報保護等の理由により、博士の学位を授与された日から１年を超えてインターネットの利用により公表することができない内容を含む場合

③　出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係で、インターネットの利用による博士論文の全文の公表により博士の学位を授与された者にとって明らかな不利益が、博士学位を授与された日から１年を超えて生じる場合

なお、これらの場合においても、やむを得ない事由が解消された際には、速やかに博士論文全文をインターネットで公開しなければならない。

※　博士学位論文提出にあたり、学位請求者は博士学位論文をインターネットにより公表することについての著作権関係上の諸問題を解消しておかなければならない。

例　○　刊行物の場合、出版社の了解を得ておくこと。

○　引用の図版・写真がある場合、著作権者の同意を得ておくこと。

※　博士学位論文が、特許などの申請に関連する場合、同申請手続きについては論文提出前に行っておかなければならない。なお、手続き方法等について不明な場合は、指導教員の指示を受けた後、各キャンパスの研究知財事務室に相談すること。

本学及び国立国会図書館における公表

博士学位論文の要旨及び全文は「明治大学学術成果リポジトリ」により公表する。明治大学学術成果リポジトリにより公表された博士学位論文の要旨及び全文のデータは、国立国会図書館において利用に供される。

履修登録について

1 履修登録

毎年度初めの所定の時期に、履修科目の登録を行う必要があります。この登録を正しく行わなかった場合、受講した科目の単位が認定されないので、注意してください。

2 履修計画書の提出

各自の研究計画に基づき、研究指導教員と相談の上、WEB による履修登録とは別途に履修計画書を提出してください。

3 履修登録方法

(1) ガイダンス時に、時間割表、履修計画書を受け取ってください。
(2) 博士前期課程は WEB により、博士後期課程は専用の届出用紙により、所定の期間に履修登録を行ってください。なお、WEB による履修登録の詳細は WEB 履修登録要領を参照してください。
(3) 履修登録期間後の科目の追加、変更、取消は認められません。
(4) 病気その他やむを得ぬ理由によって履修登録期間に手続きができない場合は、事前に大学院事務室まで連絡してください。
(5) 所定の単位を取得した者は、履修登録の必要はありません。
(6) 履修登録後、個人別時間割表を各自教務システムで、所定の期間に確認してください。この期間を過ぎると修正することはできません。なお、修正は次の場合に限り認めます。その他の場合については、大学院事務室で相談してください。
〇登録科目の誤り
〇エラーメッセージ記載事項
〇修了要件不足
(7) 他研究科履修をしようとする者は、大学院事務室で該当する研究科の時間割等を確認してください。所属研究科以外の時間割等は、配布できません。
(8) 他大学の授業科目を履修する場合は、「他大学大学院の履修の手続」に従ってください。

4 個人別時間割表

履修登録後、4 月下旬に教務システムで配信します。必ず確認してください。

5 履修登録スケジュール

履修計画書・時間割表の配布 ……4 月初旬 オリエンテーション時
WEB 履修登録・履修計画書の提出……4 月中旬
個人別時間割表の確認 ……4 月下旬
履修登録不備の修正 ……4 月下旬
秋学期開講科目履修修正の受付 ……9 月下旬
※次頁の履修登録スケジュールを参照してください。

履修登録スケジュール

各研究科別新入生ガイダンス　**4月上旬**　**※研究科の日程を確認のうえ出席すること**

- 履修計画書・授業時間割表・履修の手引き等の受領、各種事務説明

博士前期課程・修士課程　／　**博士後期課程**

指導教員と履修計画について相談のうえ、履修計画書を作成・提出する（締切：４月中旬）

※博士前期課程在籍者は、履修計画書の提出のみでは履修登録を行ったことにはなりません。以下のとおり、履修計画書に記載した科目をシステムに登録する作業が必要です。
※各手続きの日程は、ガイダンス等案内のある「WEB履修登録要領」を参照すること。

登録期限　４月中旬

WEB履修登録システムを用いて履修登録を行う
○登録するのは当該年度に履修する科目のみ
○明治大学のホームページ上からWEB履修登録ページにアクセス
（携帯電話・スマートフォンは不可）

WEB履修非対応科目を登録する（該当者のみ）
○「WEB履修非対応科目履修届」を別途作成のうえ提出する

WEB履修非対応科目（例）
・WEBで該当曜日時限に表示されなかった科目
・研究科で履修が認められている学部設置科目

※博士後期課程在籍者は履修計画書の他に、「履修届」も提出する必要があります。
（商学研究科、教養デザイン研究科を除く。）

※博士後期課程在籍者はWEB履修登録をする必要はありません。

個人別時間割表を確認する（４月下旬）
○教務システムの個人別時間割表から、履修科目が正しく登録できているか必ず確認する

履修エラー等がある場合

履修登録を修正する（４月下旬）
○履修修正願を別途作成する
○履修修正期間中に提出する

履修修正後の個人別時間割表を確認する（４月下旬）
○教務システムの個人別時間割表から、登録にエラーがないかを確認する

履修エラー等がなかった場合

履修計画書の記載科目が正しく登録できているかを必ず確認！

履修登録完了

科目ナンバリングについて

2020 年度のシラバスから、本学の科目ナンバリング制度による科目ナンバーを、各授業科目シラバスに付番しています。この科目ナンバリング導入の目的、概要及び構造については以下のとおりです。

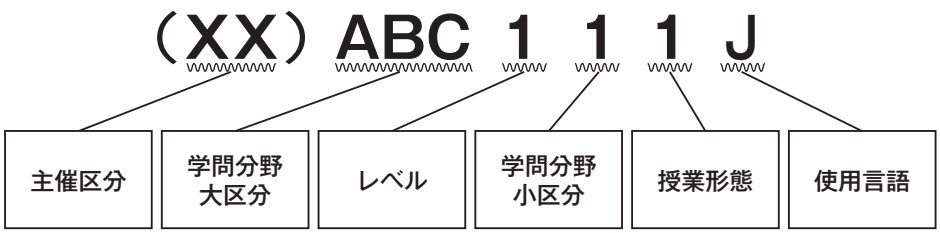
科目ナンバリング導入の目的

明治大学が開講する全ての授業科目を「学問分野」・「レベル」等で分類し、各々に科目ナンバーを付番することで、授業科目個々の学問的位置づけを示すことにより学生の計画的な学修への一助とすること、海外の大学との連携を容易とするためのツールとすること等を目的としています。

明治大学科目ナンバリングの概要及び構造

本大学が開講する全ての授業科目に、以下の科目ナンバリングコード定義に基づき、科目ナンバーを付番します。

＜科目ナンバーの構造＞



＜各ナンバリングコードの定義＞

① 主催区分コード
当該科目を開講する主催機関（学部・研究科・共通など）をアルファベット 2 文字で示しています。

② 学問分野 大区分コード
学問分野を本学が大きく区分した中で、当該科目が分類される学問分野をアルファベット 3 文字で示しています。

③ レベルコード
当該科目のレベルを数字 1 文字で示しています。

④ 学問分野小区分
本学が大区分として分類した学問分野の中で、さらに分類される分野を小区分として数字 1 文字で示しています。

⑤ 授業形態コード
当該授業の実施形態を数字 1 文字で示しています。

⑥ 使用言語コード
当該授業の教授における使用言語を英字 1 文字で示しています。

＜各コードの詳細＞

各ナンバリングコードの詳細及び他学部等の開講科目の科目ナンバーについては、本学ホームページ又は Oh-o! Meiji システムにて確認ください。

＜科目ナンバーの例＞

(BA) MAN５１１Ｊ

経営学研究科／社会学／大学院（修士・専門職） 基礎的な内容の科目／企業論／講義／日本語

※ 経営学研究科が設置する、経営学－企業論分野の科目で、日本語により行われる大学院（修士・専門職）レベルの基礎的な内容の科目という意味。

以　上

他大学大学院の聴講について

他大学院との学術的提携・交流を促進し、教育・研究の充実をはかることを目的として、経営学研究科では「大学委員特別聴講制度制度（単位互換制度）」及び「首都大学院コンソーシアム」を設けています。

他大学大学院からの科目履修に関わる本学受付期間　～4月24日（金）

希望者は大学院事務室にて手続方法を確認してください。

また、受入大学の受付期間について各自で確認し、その指示に従ってください。

1. 大学院特別聴講生制度（単位互換制度）

これは、大学院学生が研究上の必要から、他の大学院（特別聴講生に関する協定を締結した大学院）に設置されている授業科目を履修して、その履修した単位を所属する大学院に、修了に必要な単位として認定する制度のことです。

現在、本研究科において実施されているものは、次に掲げる制度です。

(1) 明治大学大学院経営学研究科と文京学院大学経営学専攻との協定

(2) 経済・経営・商学分野に関する協定

協定校	明治大学大学院	経営学研究科経営学専攻
	同	商学研究科商学専攻
	法政大学大学院	経済学研究科経済学専攻
	同	経営学研究科経営学専攻
	立教大学大学院	経済学研究科経済学専攻
	中央大学大学院	商学研究科商学専攻
	専修大学大学院	経営学研究科経営学専攻
	同	商学研究科商学専攻

2. 「首都大学院コンソーシアム」

詳細は研究科ホームページを参照してください。

経 営 学 研 究 科

博士前期課程

（授業科目・担当者及び履修方法）

博士前期課程

1. 修了要件

(1) 本研究科の博士前期課程においては、36 単位以上を修得しなければならない。

(2) 各コースにおける修得すべき単位は、次のとおりとする。

① リサーチコース

指導教員の演習科目 8 単位及び講義科目 4 単位に加え、母国語以外の外国文献研究から 2 か国語各 4 単位、計 8 単位の 20 単位を必修とする。ただし、指導教員の演習科目のうち、4 単位は、指導教員の指示により、他の演習科目の修得をもって代えることができる。

② マネジメントコース

指導教員の演習科目 8 単位及び講義科目 2 単位の 10 単位を必修とする。

ただし、指導教員の指示により、次のとおり他の科目の修得をもって代えることができる。

ア 指導教員の演習科目のうち 4 単位を他の演習科目に代える。

イ 指導教員の講義科目 2 単位を副指導教員の講義科目に代える。（ダブルディグリープログラム選択者に限る。）

(3) 外国文献研究は 8 単位までを修了要件単位数として認める。

(4) 外国文献研究のうち、日本語経営文献研究及び日本語会計文献研究は、外国人留学生のみ履修することができる。

(5) 指導教員が必要と認めたときは、10 単位を限度として、他研究科（専門職学位課程を含む。ただし、諸条件あり。）及び単位互換協定による他大学院の授業科目から修得することができる。ただし、この場合は当該授業科目の担当教員の承認を得るものとする。

(6) 別表1の2に規定する研究科間共通科目については、8単位を限度として、修了に必要な単位数に含めることができる。

(7) 指導教員による必要な研究指導を受けなければならない。

2. 履修にあたっての注意事項

(1) 標準的な履修方法は、第 1 年次においては原則として 20 単位以上 24 単位以内を履修するものとする。これを例示すると次のとおりである。

リサーチコース

区分 ＼ 年次	必修科目			選択科目	計
	専修科目	講義科目	外国文献研究		
第 1 年次	演習 4	講義 4	文 8	8	24
第 2 年次	演習 4			8	12
計	20			16	36

マネジメントコース

区分 ＼ 年次	必修科目		選択科目	計
	専修科目	講義科目		
第 1 年次	演習 4	講義 2	18	24
第 2 年次	演習 4		8	12
計	10		26	36

(2) 第 1 年次の始めに、指導教員の指導の下に履修・研究計画を立てなければならない。

(3) 各自の研究計画にしたがって、当該年度の履修計画書（指導教員の承認欄あり）を定められた日までに提出しなければならない。

(4) 履修登録は、毎年度初めに履修計画に基づき、WEB により、指定された期間に登録を済ませること。

(5) 単位互換協定のある他大学院の授業科目を履修しようとする場合は、指導教員の許可を得たうえで定められた期日までに事務室に申し出て、必要な手続きをとること。

(6) 標準的履修方法は上記で例示したが、各年度 4〜8 単位程度多めに履修することが望ましい。

(7) 指導教員による必要な研究指導を受けたうえ、リサーチコース及びマネジメントコースにおいては、修士論文（4 万字以上）を作成すること。

なお、マネジメントコースにおいて指導教員の許可を得たものは、修士論文にかえて課題研究レポート（2 万字以上）を提出することができる。

(8) 既に第 2 年次演習を履修し単位修得した者が、修士論文（課題研究レポートを含む）を提出することができず、次年度も引き続き在籍することとなった場合、休学の場合を除いて、必要な研究指導を受けるために第 2 年次演習を再履修するものとする。

なお、本取扱いによって修得した単位は修了要件単位に含まれず、GPA にも含まれない。

経営労務プログラム（マネジメントコース）履修モデル

マネジメントコースの在籍者で、全国社会保険労務士会連合会の推薦により入学した者は、下記を参照の上、履修すること。

○　演習８単位（１年次および２年次各４単位）
　　人事・労務系の指導教員の演習を履修する。
○　２年次に、修士論文を作成する。
　　課題研究レポートでも可
○　専修科目２単位
　　指導教員の講義科目から少なくとも２単位
○　自由科目から２６単位
　　経営労務に関わる科目には、労務管理特論Ａ・Ｂ、人的資源管理特論Ａ・Ｂ、労働経済特論、賃金管理特論、人材育成特論、人的資源開発特論、産業・組織心理学特論、ナレッジ・マネジメント特論、労働関係法特論Ａ・Ｂ、労務監査特論、ＡＤＲ論Ａ・Ｂがある。

上記科目以外に、他の系やリサーチコースの科目（演習は除く）も自由に履修することができる。

ダブルディグリー・プログラムの概要

本研究科は、2010年度からマレーシア工科大学（UTM）とダブルディグリー・プログラムを実施している。ダブルディグリーとは、両大学の学生が、所属大学に在学しながら同時に相手方の大学へ正規生として入学し、双方の大学の修了要件を満たすことにより、両大学の学位（修士）を取得する制度をいう。

詳細は、別途経営学研究科事務室に問い合わせること。

1．UTMとのダブルディグリー・プログラム

（1）目的

本プログラムは、文理融合型のグローバル人材を養成することを目的とするものである。すべて英語による授業を展開することにより、グローバル人材の育成を図り、技術とマネジメントの双方を理解することにより文理融合型人材の育成を求めるものである。

本プログラムの達成によって日本・マレーシア両国にとって有為の人材を養成する。

（2）授与する学位

明治大学大学院経営学研究科　　修士（経営学）

マレーシア工科大学　　修士（経営管理工学）

（3）入学時期：当該入学年度の2月

（4）募集人数：若干名

（5）標準修業年限：2～3年間

（6）修了に係る単位数

本学での取得単位数：36単位

UTMでの取得単位数：46単位（含む共同設置科目・単位振替科目）

（7）修士論文：所定の審査を実施

（8）カリキュラム概要

① Master Project　：Master Project 1及び2、計2科目10単位必修。UTM教員の恒常的な研究指導は遠隔により実施する。

② Core Courses　：Core Coursesに属する6科目18単位を履修。

③ University Courses：Research Methodologyを履修（必修）。併せて、University Coursesから1科目3単位を履修。

④ Elective Courses　：Technology Management及びSupply Chain Managementを履修（必修）。併せて、Elective Coursesから2科目6単位を履修。

上記②～④の科目における履修方法は以下によるものとする。

ア　マレーシア現地での履修＝1科目3単位若しくは2科目6単位

イ　日本での受講＝通年で3科目9単位開講予定

ウ　単位振替科目＝経営学研究科で開講している科目を履修し単位を振替

詳細は大学院事務室までお問い合わせください。

（9）学費等

本プログラム参加の際の相手方大学における学費（入学金・授業料等）及び検定料は徴収しない。なお、学費の免除期間は入学年度より3年間とし、いずれかの学位取得のための修学を辞退した場合は、当該学期をもって学費の免除を停止する。

授業科目及び担当者

リサーチコース

(1)経営理論・管理系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営学史演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営学史演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営学史演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営学史演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営戦略演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 歌代 豊	
経営戦略演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 歌代 豊	
経営戦略演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 歌代 豊	
経営戦略演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 歌代 豊	
財務管理演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
企業行動論演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動論演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動論演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動論演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
グローバル・マーケティング演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 古川 裕康	
グローバル・マーケティング演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 古川 裕康	
グローバル・マーケティング演習ⅡA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 古川 裕康	2026年度開講せず
グローバル・マーケティング演習ⅡB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 古川 裕康	2026年度開講せず
マーケティング経営演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 原田 将	
マーケティング経営演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 原田 将	
マーケティング経営演習ⅡA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 原田 将	2026年度開講せず
マーケティング経営演習ⅡB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 原田 将	2026年度開講せず
経営管理演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 青木 克生	
経営管理演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 青木 克生	
経営管理演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 青木 克生	
経営管理演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 青木 克生	
経営学史特論	講2	—				2026年度開講せず
現代経営学特論	講2		—			2026年度開講せず
経営哲学特論A	講2	—				2026年度開講せず
経営哲学特論B	講2		—			2026年度開講せず
経営戦略特論A	講2	○			専任教授 歌代 豊	

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営戦略特論B	講2		○		専任教授 歌代 豊	
経営組織特論A	講2	○			兼任講師 黒澤壮史	
経営組織特論B	講2		○		兼任講師 黒澤壮史	
企業行動特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
財務管理特論	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 境 睦	秋学期開講
現代コーポレートファイナンス特論	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 境 睦	
グローバル・マーケティング特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 古川裕康	
グローバル・マーケティング特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 古川裕康	
マーケティング経営特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 原田 将	
マーケティング経営特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 原田 将	
国際経営特論A	講2	○			兼担教授 博士(経営学) 吉村孝司	
国際経営特論B	講2		○		兼担教授 博士(経営学) 吉村孝司	
経営管理特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 青木克生	
経営管理特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 青木克生	

(2)企業論系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
欧州企業論演習ⅠA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(商学) 清水一之	2026年度開講せず
欧州企業論演習ⅠB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(商学) 清水一之	2026年度開講せず
欧州企業論演習ⅡA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(商学) 清水一之	2026年度開講せず
欧州企業論演習ⅡB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(商学) 清水一之	2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
中小企業論演習ⅠA(RC)	演2	—		—	専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
中小企業論演習ⅠB(RC)	演2		—	—	専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
中小企業論演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 岡田浩一	
中小企業論演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 岡田浩一	
東アジア企業論演習ⅠA(RC)	演2	—		—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
東アジア企業論演習ⅠB(RC)	演2		—	—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
東アジア企業論演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 経済学博士 郝 燕書	
東アジア企業論演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 経済学博士 郝 燕書	
経済地理学演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経済地理学演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経済地理学演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経済地理学演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
現代企業特論A	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 境 睦	
現代企業特論B	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 境 睦	春学期開講
中小企業特論A	講2	—			専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
中小企業特論B	講2		—		専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
日本経営特論A	講2	—				2026年度開講せず
日本経営特論B	講2		—			2026年度開講せず
欧州企業特論A	講2	○			専任教授 博士(商学) 清水一之	
欧州企業特論B	講2		○		専任教授 博士(商学) 清水一之	

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
ロシア東欧経済・経営特論A	講2	—				2026年度開講せず
ロシア東欧経済・経営特論B	講2		—			2026年度開講せず
東アジア企業特論A	講2	○			専任教授 経済学博士 郝 燕書	
東アジア企業特論B	講2		○		専任教授 経済学博士 郝 燕書	
経済地理学特論A	講2	—			兼担教授 博士(学術) 中澤高志	2026年度開講せず
経済地理学特論B	講2		—		兼担教授 博士(学術) 中澤高志	2026年度開講せず

(3)経営科学系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
リスク・マネジメント演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
リスク・マネジメント演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
リスク・マネジメント演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
リスク・マネジメント演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営技術演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営技術演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営技術演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営技術演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営数学演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営数学演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営数学演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営数学演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
情報システム特論A	講2	—				2026年度開講せず
情報システム特論B	講2		—			2026年度開講せず
経営数学特論A	講2	—				2026年度開講せず
経営数学特論B	講2		—			2026年度開講せず
経営統計学特論A	講2	—				2026年度開講せず
経営統計学特論B	講2		—			2026年度開講せず
経営技術特論A	講2	○			特任教授 経済学博士 新宅純二郎	
経営技術特論B	講2		○		特任教授 経済学博士 新宅純二郎	
リスク・マネジメント特論A	講2	—				2026年度開講せず
リスク・マネジメント特論B	講2		—			2026年度開講せず
コンテンツ・ビジネス特論A	講2	—				2026年度開講せず
コンテンツ・ビジネス特論B	講2		—			2026年度開講せず
組織経済学特論A	講2	○			専任教授 博士(経済学) 三上真寛	
組織経済学特論B	講2		○		専任教授 博士(経済学) 三上真寛	

(4)人事・労務系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営社会学演習ⅠA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(文学) 山下充	
経営社会学演習ⅠB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(文学) 山下充	
経営社会学演習ⅡA（RC）	演2	—		—	専任教授 博士(文学) 山下充	2026年度開講せず
経営社会学演習ⅡB（RC）	演2		—	—	専任教授 博士(文学) 山下充	2026年度開講せず
経営社会システム論演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営社会システム論演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営社会システム論演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営社会システム論演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
企業内教育論演習ⅠA（RC）	演2	—		—	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	2026年度開講せず
企業内教育論演習ⅠB（RC）	演2		—	—	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	2026年度開講せず
企業内教育論演習ⅡA（RC）	演2	—		—	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	2026年度開講せず
企業内教育論演習ⅡB（RC）	演2		—	—	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	2026年度開講せず
経営労務演習ⅠA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務演習ⅠB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
労使関係演習ⅠA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係演習ⅠB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
経営心理学演習ⅠA（RC）	演2	—		—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
経営心理学演習ⅠB（RC）	演2		—	—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
経営心理学演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(学術) 中西 晶	
経営心理学演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(学術) 中西 晶	
経営社会学特論A	講2	○			専任教授 博士(文学) 山下 充	
経営社会学特論B	講2		○		専任教授 博士(文学) 山下 充	
経営社会システム特論A	講2	—				2026年度開講せず
経営社会システム特論B	講2		—			2026年度開講せず
能力開発特論A	講2	○		○	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
能力開発特論B	講2		○	○	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
経営労務特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
労使関係特論A	講2	○		○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係特論B	講2		○	○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
経営心理学特論A	講2	○			専任教授 博士(学術) 中西 晶	
経営心理学特論B	講2		○		専任教授 博士(学術) 中西 晶	

(5)経営史系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営史演習ⅠA（RC）	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	2026年度開講せず
経営史演習ⅠB（RC）	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	2026年度開講せず
経営史演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	
経営史演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	
日本経営史演習ⅠA（RC）	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	
日本経営史演習ⅠB（RC）	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	
日本経営史演習ⅡA（RC）	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず
日本経営史演習ⅡB（RC）	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず
経営史特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	
経営史特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	
日本経営史特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	
日本経営史特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	
国際経営史特論A	講2	○			兼任講師 博士(経済学) 湊 照宏	
国際経営史特論B	講2		○		兼任講師 博士(経済学) 湊 照宏	
産業史特論A	講2	○			兼任講師 博士(経済学) 河村 徳士	
産業史特論B	講2		○		兼任講師 博士(経済学) 河村 徳士	

(6)財務会計系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
財務諸表論演習ⅠA(RC)	演2	—		—	専任教授 大倉 学	2026年度開講せず
財務諸表論演習ⅠB(RC)	演2		—	—	専任教授 大倉 学	2026年度開講せず
財務諸表論演習ⅡA(RC)	演2	—		—	専任教授 大倉 学	2026年度開講せず
財務諸表論演習ⅡB(RC)	演2		—	—	専任教授 大倉 学	2026年度開講せず
会計学原理演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
会計学原理演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
会計学原理演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
会計学原理演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
監査論演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 小俣光文	
監査論演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 小俣光文	
監査論演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 小俣光文	
監査論演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 小俣光文	
国際会計論演習ⅠA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際会計論演習ⅠB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
国際会計論演習ⅡA(RC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際会計論演習ⅡB(RC)	演2		—	—		2026年度開講せず
環境会計論演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
環境会計論演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
環境会計論演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
環境会計論演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
財務会計論演習ⅠA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
財務会計論演習ⅠB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
財務会計論演習ⅡA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
財務会計論演習ⅡB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
租税法演習ⅠA(RC)	演2	○		○	専任准教授 博士(法学) 加藤友佳	
租税法演習ⅠB(RC)	演2		○	○	専任准教授 博士(法学) 加藤友佳	
租税法演習ⅡA(RC)	演2	○		○	専任准教授 博士(法学) 加藤友佳	
租税法演習ⅡB(RC)	演2		○	○	専任准教授 博士(法学) 加藤友佳	
会計学原理特論A	講2	○			兼担教授 博士(経営学) 梅原秀継	
会計学原理特論B	講2		○		兼担教授 博士(経営学) 梅原秀継	
財務諸表特論A	講2	○			専任教授 大倉 学	
財務諸表特論B	講2		○		専任教授 大倉 学	
監査特論A	講2	○			専任教授 小俣光文	
監査特論B	講2		○		専任教授 小俣光文	
国際会計特論A	講2	—				2026年度開講せず
国際会計特論B	講2		—			2026年度開講せず
環境会計特論A	講2	○			専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
環境会計特論B	講2		○		専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
財務会計特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	
財務会計特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	
租税法特論A	講2	○			専任准教授 博士(法学) 加藤友佳	
租税法特論B	講2		○		専任准教授 博士(法学) 加藤友佳	

(7)管理会計系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
原価計算論演習ⅠA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 長野史麻	2026年度開講せず
原価計算論演習ⅠB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 長野史麻	2026年度開講せず
原価計算論演習ⅡA(RC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 長野史麻	2026年度開講せず
原価計算論演習ⅡB(RC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 長野史麻	2026年度開講せず

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営分析論演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営分析論演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営分析論演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
経営分析論演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
管理会計論演習ⅠA（RC）	演2	○		○	専任教授　大槻晴海	
管理会計論演習ⅠB（RC）	演2		○	○	専任教授　大槻晴海	
管理会計論演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授　大槻晴海	
管理会計論演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授　大槻晴海	
予算管理論演習ⅠA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
予算管理論演習ⅠB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
予算管理論演習ⅡA（RC）	演2	—		—		2026年度開講せず
予算管理論演習ⅡB（RC）	演2		—	—		2026年度開講せず
原価計算特論A	講2	○			専任教授　博士(経営学)　長野史麻	
原価計算特論B	講2		○		専任教授　博士(経営学)　長野史麻	
予算管理特論A	講2	—				2026年度開講せず
予算管理特論B	講2		—			2026年度開講せず
原価管理特論A	講2	—				2026年度開講せず
原価管理特論B	講2		—			2026年度開講せず
経営分析特論A	講2	○			兼任講師　博士(経営学)　青淵正幸	
経営分析特論B	講2		○		兼任講師　博士(経営学)　青淵正幸	
管理会計特論A	講2	○			専任教授　大槻晴海	
管理会計特論B	講2		○		専任教授　大槻晴海	

(8)公共経営系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
非営利組織論演習ⅠA（RC）	演2	○		○	専任教授　塚本一郎	
非営利組織論演習ⅠB（RC）	演2		○	○	専任教授　塚本一郎	
非営利組織論演習ⅡA（RC）	演2	—		—	専任教授　塚本一郎	2026年度開講せず
非営利組織論演習ⅡB（RC）	演2		—	—	専任教授　塚本一郎	2026年度開講せず
環境マネジメント演習ⅠA（RC）	演2	—		—	専任教授　博士(経済学)　松野裕	2026年度開講せず
環境マネジメント演習ⅠB（RC）	演2		—	—	専任教授　博士(経済学)　松野裕	2026年度開講せず
環境マネジメント演習ⅡA（RC）	演2	—		—	専任教授　博士(経済学)　松野裕	2026年度開講せず
環境マネジメント演習ⅡB（RC）	演2		—	—	専任教授　博士(経済学)　松野裕	2026年度開講せず
行政経営論演習ⅠA（RC）	演2	—		—	専任教授　博士(政治学)　菊地端夫	2026年度開講せず
行政経営論演習ⅠB（RC）	演2		—	—	専任教授　博士(政治学)　菊地端夫	2026年度開講せず
行政経営論演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授　博士(政治学)　菊地端夫	
行政経営論演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授　博士(政治学)　菊地端夫	
社会的金融論演習ⅠA（RC）	演2	—		—	専任教授　博士(社会学)　小関隆志	2026年度開講せず
社会的金融論演習ⅠB（RC）	演2		—	—	専任教授　博士(社会学)　小関隆志	2026年度開講せず
社会的金融論演習ⅡA（RC）	演2	○		○	専任教授　博士(社会学)　小関隆志	
社会的金融論演習ⅡB（RC）	演2		○	○	専任教授　博士(社会学)　小関隆志	
非営利組織論特論A	講2	○			専任教授　塚本一郎	
非営利組織論特論B	講2		○		専任教授　塚本一郎	
行政経営特論A	講2	○			専任教授　博士(政治学)　菊地端夫	
行政経営特論B	講2		○		専任教授　博士(政治学)　菊地端夫	
環境マネジメント特論A	講2	○			専任教授　博士(経済学)　松野裕	
環境マネジメント特論B	講2		○		専任教授　博士(経済学)　松野裕	
社会的金融特論A	講2	○			専任教授　博士(社会学)　小関隆志	
社会的金融特論B	講2		○		専任教授　博士(社会学)　小関隆志	

(9)グローバルコース系

科 目 名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担 当 教 員	備 考
Transnational Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Transnational Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Transnational Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Transnational Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Global Business ⅠA〔M〕	演2	—		—	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	2026年度開講せず
Global Business ⅠB〔M〕	演2		—	—	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	2026年度開講せず
Global Business ⅡA〔M〕	演2	○		○	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
Global Business ⅡB〔M〕	演2		○	○	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
Organizational Behavior ⅠA〔M〕	演2	—		—	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	2026年度開講せず
Organizational Behavior ⅠB〔M〕	演2		—	—	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	2026年度開講せず
Organizational Behavior ⅡA〔M〕	演2	○		○	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Organizational Behavior ⅡB〔M〕	演2		○	○	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Marketing Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Marketing Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Marketing Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Marketing Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
International Marketing ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	2026年度開講せず
International Marketing ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	2026年度開講せず
International Marketing ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	2026年度開講せず
International Marketing ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	2026年度開講せず
Information Ethics ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Information Ethics ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Information Ethics ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Information Ethics ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅠA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅠB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず

科 目 名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担 当 教 員	備 考
Organizational Psychology ⅡA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅡB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅠA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅠB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅡA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅡB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Public Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Public Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Public Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Public Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠA〔M〕	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 青 木 克 生	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠB〔M〕	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 青 木 克 生	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡA〔M〕	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 青 木 克 生	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡB〔M〕	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 青 木 克 生	2026年度開講せず
Transnational Management A	講2	○			専任准教授 博士(人類学) 鷲 見 淳	
Transnational Management B	講2		○		専任准教授 博士(人類学) 鷲 見 淳	
Family Business A〔M〕	講2	—			兼担教授 Ph.D. 許 佑 旭	2026年度開講せず
Family Business B〔M〕	講2	○			兼担教授 Ph.D. 許 佑 旭	
Corporate Finance A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
Corporate Finance B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
Investments A	講2	—				2026年度開講せず
Investments B	講2		—			2026年度開講せず
Global Business A〔M〕	講2	○			特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
Global Business B〔M〕	講2		—		特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	2026年度開講せず
Organizational Behavior A〔M〕	講2	○			特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Organizational Behavior B〔M〕	講2		—		特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	2026年度開講せず
Marketing Management A	講2	—				2026年度開講せず
Marketing Management B	講2		−			2026年度開講せず
Strategic Management A〔M〕	講2	○			特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Strategic Management B〔M〕	講2		○		特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Human Resource Management A〔M〕	講2		○		兼担教授 Ph.D. 許 佑 旭	
Human Resource Management B〔M〕	講2		—		兼担教授 Ph.D. 許 佑 旭	2026年度開講せず
Environmental Accounting A	講2	—				2026年度開講せず
Environmental Accounting B	講2		—			2026年度開講せず
Accounting and Finance 1A	講2	—				2026年度開講せず
Accounting and Finance 1B	講2		—			2026年度開講せず
Accounting and Finance 2A	講2	—				2026年度開講せず
Accounting and Finance 2B	講2		—			2026年度開講せず
Cost Accounting A	講2	—				2026年度開講せず
Cost Accounting B	講2		—			2026年度開講せず
International Marketing A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	
International Marketing B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	
Service Marketing A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	
Service Marketing B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. 張 巧 韵	
Information Ethics A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
Information Ethics B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	

科 目 名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担 当 教 員	備 考
Public Management A	講2	—				2026年度開講せず
Public Management B	講2		—			2026年度開講せず
Information Science A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
Information Science B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
The Future of E Business A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
The Future of E Business B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
Advanced Management Accounting A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
Advanced Management Accounting B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
Organizational Communication A	講2	—				2026年度開講せず
Organizational Communication B	講2		—			2026年度開講せず
Organizational Psychology A〔M〕	講2	—			兼任講師 Ph.D. 金 素 延	2026年度開講せず
Organizational Psychology B〔M〕	講2		—		兼任講師 Ph.D. 金 素 延	2026年度開講せず
Business Management and Organization 1A	講2	○			兼任講師 博士(行政学) 中 村 虎 彰	
Business Management and Organization 1B	講2		○		兼任講師 博士(行政学) 中 村 虎 彰	
Business Management and Organization 1B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. John HATZINIKOLAKIS	秋学期集中講義
Business Management and Organization 1A	講2	—			専任教授 博士(経営学) 青 木 克 生	2026年度開講せず
Business Management and Organization 1B	講2		—		専任教授 博士(経営学) 青 木 克 生	2026年度開講せず
Business Management and Organization 2A〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. John HATZINIKOLAKIS	秋学期集中講義
Business Management and Organization 2B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. John HATZINIKOLAKIS	秋学期集中講義
Business Management and Organization 2A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	
Business Management and Organization 2B〔M〕	講2		—		兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization 3A	講2	—	—			2026年度開講せず
Business Management and Organization 3B	講2	○	○		兼任講師 小田切 尚 登	春・秋同内容
Business Management and Organization 4A	講2	—	—			2026年度開講せず
Business Management and Organization 5A	講2		○		兼任講師 Ph.D. Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
Business Management and Organization 5B	講2		○		兼任講師 Ph.D. Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
Business Management and Organization 6A	講2		○		兼任講師 Ph.D. Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
Business Management and Organization 6B	講2		○		兼任講師 Ph.D. Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
E Commerce A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
E Commerce B〔M〕	講2		○		兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
Management Control Systems A〔M〕	講2	○			兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	
Management Control Systems B〔M〕	講2		—		兼任講師 Ph.D. Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Management Control Systems A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
Management Control Systems B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting A〔M〕	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	
Advanced Financial Accounting B〔M〕	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	
Financial Statement Analysis A〔M〕	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	
Financial Statement Analysis B〔M〕	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 中 島 真 澄	
International Business Study 1A	講2	○				
International Business Study 1B	講2		○			
International Business Study 2A	講2	○				
International Business Study 2B	講2		○			
International Business Study 3A	講2	○				
International Business Study 3B	講2		○			
Fundamentals of Finance	講2		○		兼担教授 Ph.D. ﾋﾟﾝﾄﾞｽｻﾝﾄｽｼﾞｮｾﾐｹﾞﾙ	
Fundamentals of Management〔M〕	講2	○			兼担教授 Ph.D. 許 佑 旭	
Fundamentals of Accounting	講2	○			兼担教授 博士(経営学) 姚 俊	
Fundamentals of Marketing〔M〕	講2	○			兼担教授 博士(工学) 鳥 山 正 博	
Global Business Studies	講2	○	○		兼担教授 Ph.D. ﾋﾟﾝﾄﾞｽｻﾝﾄｽｼﾞｮｾﾐｹﾞﾙ	
Global Business Studies	講2	○	○		兼担教授 Ph.D. 沼 田 優 子	

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
Strategy for CFO and M&A Accounting	講2		○		客員教授 大久保 昭平	
Business Analysis (Seminar)	講2		○		兼任講師 博士(商学) 許 英姿	

(10)外国語及び基礎経営・会計研究

①外国文献研究

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
英語経営文献研究A	文2	○			兼任講師 松本和明	
英語経営文献研究B	文2		○		兼任講師 松本和明	
英語経営文献研究A	文2	○			兼任講師 博士(経営学) 唐澤龍也	
英語経営文献研究B	文2		○		兼任講師 博士(経営学) 唐澤龍也	
英語会計文献研究A	文2	○			兼任講師 博士(経営学) 建部宏明	
英語会計文献研究B	文2		○		兼任講師 博士(経営学) 建部宏明	
英語会計文献研究A	文2	○			兼任講師 博士(経営学) 蒋飛鴻	
英語会計文献研究B	文2		○		兼任講師 博士(経営学) 蒋飛鴻	
ドイツ語経営文献研究A	文2	○			専任教授 博士(商学) 清水一之	
ドイツ語経営文献研究B	文2		○		専任教授 博士(商学) 清水一之	
ドイツ語会計文献研究A	文2	○			兼担教授 博士(商学) 千葉修身	
ドイツ語会計文献研究B	文2		○		兼担教授 博士(商学) 千葉修身	
フランス語経営文献研究A	文2	—				2026年度開講せず
フランス語経営文献研究B	文2		—			2026年度開講せず
ロシア語経営文献研究A	文2	—				2026年度開講せず
ロシア語経営文献研究B	文2		—			2026年度開講せず
中国語経営文献研究A	文2	○			専任教授 経済学博士 郝燕書	
中国語経営文献研究B	文2		○		専任教授 経済学博士 郝燕書	
日本語経営文献研究A	文2	○			専任教授 博士(商学) 清水一之	
日本語経営文献研究B	文2		○		専任教授 博士(商学) 清水一之	
日本語会計文献研究A	文2	—			専任教授 大槻晴海	2026年度開講せず
日本語会計文献研究B	文2		—		専任教授 大槻晴海	2026年度開講せず

②コミュニケーション研究

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
アカデミック・プレゼンテーション研究A〔M〕	講2	○			特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
アカデミック・プレゼンテーション研究B〔M〕	講2		○		特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
アカデミック・プレゼンテーション研究A	講2	○			兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	
アカデミック・プレゼンテーション研究B	講2		○		兼任講師 Ph.D. Andrew Alexander ADAMS	

③経営学研究方法

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営学研究方法特論A	講2	○			特任教授 経済学博士 新宅純二郎	
経営学研究方法特論B	講2		○		特任教授 経済学博士 新宅純二郎	
経営学研究方法特論A〔M〕	講2	○			特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
経営学研究方法特論B〔M〕	講2		○		特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
経営学研究方法特論A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
経営学研究方法特論B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
経営学研究方法特論A	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 児玉麻衣子	
経営学研究方法特論B	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 児玉麻衣子	

授業科目及び担当者

マネジメントコース

(1)経営理論・管理系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営学史演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営学史演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営学史演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営学史演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営哲学演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
財務管理演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際経営演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営組織演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
企業行動論演習ⅠA(MC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動論演習ⅠB(MC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動論演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動論演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
戦略マネジメント演習ⅠA(MC)	演2	○		○	専任教授 歌代 豊	
戦略マネジメント演習ⅠB(MC)	演2		○	○	専任教授 歌代 豊	
戦略マネジメント演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任教授 歌代 豊	
戦略マネジメント演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任教授 歌代 豊	
比較経営学特論	講2	—				2026年度開講せず
ビジネスマネジメント特論	講2		—			2026年度開講せず
経営倫理特論A	講2	○			兼任講師 博士(学術) 木全 晃	
経営倫理特論B	講2		○		兼任講師 博士(学術) 木全 晃	
オーガニゼーション・スタディ特論A	講2	○			兼任講師 黒澤壮史	
オーガニゼーション・スタディ特論B	講2		○		兼任講師 黒澤壮史	
企業行動方法特論	講2	○			専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業行動測定特論	講2		○		専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
ファイナンス戦略事例研究特論	講2	—				2026年度開講せず
財務管理事例研究特論	講2		—			2026年度開講せず
マーケティング戦略特論	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 川端庸子	秋学期開講
マーケティング事例研究特論	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 川端庸子	
戦略マネジメント特論A	講2	○			専任教授 歌代 豊	
戦略マネジメント特論B	講2		○		専任教授 歌代 豊	
マーケティングコミュニケーション特論A	講2	—				2026年度開講せず
マーケティングコミュニケーション特論B	講2		—			2026年度開講せず
生産管理特論A	講2	○			特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
生産管理特論B	講2		○		特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
競争戦略特論A	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 文 智彦	
競争戦略特論B	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 文 智彦	
消費者行動特論A	講2	—				2026年度開講せず
消費者行動特論B	講2		—			2026年度開講せず

(2)企業論系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
ロシア東欧企業演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
ロシア東欧企業演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
日本経営論演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
中小企業経営論演習ⅠA(MC)	演2	—		—	専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
中小企業経営論演習ⅠB(MC)	演2		—	—	専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
中小企業経営論演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任教授 岡田浩一	
中小企業経営論演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任教授 岡田浩一	
東アジア企業論演習ⅠA(MC)	演2	—		—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
東アジア企業論演習ⅠB(MC)	演2		—	—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
東アジア企業論演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任教授 経済学博士 郝 燕書	
東アジア企業論演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任教授 経済学博士 郝 燕書	
日本企業特論A	講2	—				2026年度開講せず
日本企業特論B	講2		—			2026年度開講せず
ロシア東欧企業特論A	講2	—				2026年度開講せず
ロシア東欧企業特論B	講2		—			2026年度開講せず
中国企業事例研究特論A	講2	○			専任教授 経済学博士 郝 燕書	
中国企業事例研究特論B	講2		○		専任教授 経済学博士 郝 燕書	
中小企業経営特論A	講2	○			専任教授 岡田浩一	
中小企業経営特論B	講2		○		専任教授 岡田浩一	
ファミリー・ビジネス特論A	講2	—				2026年度開講せず
ファミリー・ビジネス特論B	講2		—			2026年度開講せず

(3)経営科学系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
リスク・マネジメント演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
リスク・マネジメント演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
リスク・マネジメント演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
リスク・マネジメント演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営統計学演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
ビジネス・スタティスティクス特論A	講2	—				2026年度開講せず
ビジネス・スタティスティクス特論B	講2		—			2026年度開講せず
ゲーム理論特論A	講2	—				2026年度開講せず
ゲーム理論特論B	講2		—			2026年度開講せず

(4)人事・労務系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営社会学演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営社会学演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営社会学演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営社会学演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
企業内教育論演習ⅠA(MC)	演2	○		○	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
企業内教育論演習ⅠB(MC)	演2		○	○	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
企業内教育論演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
企業内教育論演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
経営労務演習ⅠA(MC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務演習ⅠB(MC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
経営労務演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
人的資源管理演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
人的資源管理演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
人的資源管理演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
人的資源管理演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
労使関係演習ⅠA(MC)	演2	○		○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係演習ⅠB(MC)	演2		○	○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係演習ⅡA(MC)	演2	○		○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
労使関係演習ⅡB(MC)	演2		○	○	専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
経営心理学演習ⅠA(MC)	演2	—		—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
経営心理学演習ⅠB(MC)	演2		—	—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
経営心理学演習ⅡA(MC)	演2	—		—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
経営心理学演習ⅡB(MC)	演2		—	—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
労務管理特論A	講2	○			専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
労務管理特論B	講2		○		専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
人的資源管理特論A	講2	—				2026年度開講せず
人的資源管理特論B	講2		—			2026年度開講せず
労働経済特論	講2	○			専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
賃金管理特論	講2		○		専任教授 博士(経済学) 石塚 史樹	
人材育成特論	講2	○			専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
人的資源開発特論	講2		○		専任准教授 博士(経営学) 早川 佐知子	
産業・組織心理学特論	講2	—			専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
ナレッジ・マネジメント特論	講2		—		専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
労働関係法特論A	講2	—				2026年度開講せず
労働関係法特論B	講2		—			2026年度開講せず
労務監査特論	講2		—		兼任講師 博士(経営学) 田村 豊	2026年度開講せず
社会保障特論	講2	—				2026年度開講せず
ADR論A	講2	○			兼任講師 内藤 忍	
ADR論B	講2		○		兼任講師 内藤 忍	

(5)経営史系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営史演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営史演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営史演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営史演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
日本経営史演習ⅠA(MC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず
日本経営史演習ⅠB(MC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
日本経営史演習ⅡA(MC)	演2	—		—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず
日本経営史演習ⅡB(MC)	演2		—	—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず
企業家活動特論	講2	○			兼任講師 松本和明	
企業戦略特論	講2		○		兼任講師 松本和明	
日本企業発展特論	講2	○			専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	
日本企業者史特論	講2	—			専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず

(6)財務会計系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
会計学原理演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
会計学原理演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
会計学原理演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
会計学原理演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
監査論演習ⅠA(MC)	演2	—		—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
監査論演習ⅠB(MC)	演2		—	—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
監査論演習ⅡA(MC)	演2	—		—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
監査論演習ⅡB(MC)	演2		—	—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
国際会計論演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際会計論演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
国際会計論演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
国際会計論演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
財務諸表論演習ⅠA(MC)	演2	○		○	専任教授 大倉学	
財務諸表論演習ⅠB(MC)	演2		○	○	専任教授 大倉学	
財務諸表論演習ⅡA(MC)	演2	—		—	専任教授 大倉学	2026年度開講せず
財務諸表論演習ⅡB(MC)	演2		—	—	専任教授 大倉学	2026年度開講せず
企業会計特論A	講2	—				2026年度開講せず
企業会計特論B	講2		—			2026年度開講せず
監査基礎特論	講2	○			専任教授 小俣光文	
監査応用特論	講2		○		専任教授 小俣光文	
税務会計特論A	講2	—				2026年度開講せず
税務会計特論B	講2		—			2026年度開講せず
国際会計実務特論A	講2	—				2026年度開講せず
国際会計実務特論B	講2		—			2026年度開講せず
債券格付特論A	講2	○			兼任講師 乾智里	
債券格付特論B	講2		○		兼任講師 乾智里	
制度会計特論A	講2	○			専任教授 大倉学	
制度会計特論B	講2		○		専任教授 大倉学	

(7)管理会計系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営分析論演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営分析論演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
経営分析論演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
経営分析論演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
管理会計論演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
管理会計論演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
管理会計論演習ⅡA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
管理会計論演習ⅡB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず
予算管理論演習ⅠA(MC)	演2	—		—		2026年度開講せず
予算管理論演習ⅠB(MC)	演2		—	—		2026年度開講せず

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
予算管理論演習ⅡA（MC）	演2	—		—		2026年度開講せず
予算管理論演習ⅡB（MC）	演2		—	—		2026年度開講せず
経営原価計算特論A	講2	○			兼任講師 博士(経営学) 建部宏明	
経営原価計算特論B	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 建部宏明	
企業予算特論A	講2	—				2026年度開講せず
企業予算特論B	講2		—			2026年度開講せず
戦略的コストマネジメント特論	講2	—				2026年度開講せず
財務分析特論	講2		○		兼任講師 博士(経営学) 青淵正幸	

(8)公共経営系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
非営利組織経営論演習ⅠA（MC）	演2	—		—		2026年度開講せず
非営利組織経営論演習ⅠB（MC）	演2		—	—		2026年度開講せず
非営利組織経営論演習ⅡA（MC）	演2	—		—		2026年度開講せず
非営利組織経営論演習ⅡB（MC）	演2		—	—		2026年度開講せず
行政経営論演習ⅠA（MC）	演2	—		—		2026年度開講せず
行政経営論演習ⅠB（MC）	演2		—	—		2026年度開講せず
行政経営論演習ⅡA（MC）	演2	—		—		2026年度開講せず
行政経営論演習ⅡB（MC）	演2		—	—		2026年度開講せず
社会的金融論演習ⅠA（MC）	演2	—		—	専任教授 博士(社会学) 小関隆志	2026年度開講せず
社会的金融論演習ⅠB（MC）	演2		—	—	専任教授 博士(社会学) 小関隆志	2026年度開講せず
社会的金融論演習ⅡA（MC）	演2	—		—	専任教授 博士(社会学) 小関隆志	2026年度開講せず
社会的金融論演習ⅡB（MC）	演2		—	—	専任教授 博士(社会学) 小関隆志	2026年度開講せず
公共サービスマネジメント特論A	講2	—				2026年度開講せず
公共サービスマネジメント特論B	講2		—			2026年度開講せず
行政組織特論A	講2	—				2026年度開講せず
行政組織特論B	講2		—			2026年度開講せず
ソーシャル・ファイナンス特論A	講2	○			専任教授 博士(社会学) 小関隆志	
ソーシャル・ファイナンス特論B	講2		○		専任教授 博士(社会学) 小関隆志	

(9)グローバルコース系

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
Transnational Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Transnational Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Transnational Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Transnational Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Corporate Finance ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Global Business ⅠA〔M〕	演2	—		—	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	2026年度開講せず
Global Business ⅠB〔M〕	演2		—	—	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	2026年度開講せず
Global Business ⅡA〔M〕	演2	○		○	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
Global Business ⅡB〔M〕	演2		○	○	特任教授 Ph.D. Yusof Sha'ri Mohd	
Organizational Behavior ⅠA〔M〕	演2	○		○	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Organizational Behavior ⅠB〔M〕	演2		○	○	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Organizational Behavior ⅡA〔M〕	演2	○		○	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Organizational Behavior ⅡB〔M〕	演2		○	○	特任教授 博士(経済学) Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Marketing Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Marketing Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず

科　目　名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担　当　教　員	備　考
Marketing Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Marketing Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Strategic Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Human Resource Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Accounting and Finance ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
International Marketing ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　Ph.D.　張　巧　韵	2026年度開講せず
International Marketing ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　Ph.D.　張　巧　韵	2026年度開講せず
International Marketing ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　Ph.D.　張　巧　韵	2026年度開講せず
International Marketing ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　Ph.D.　張　巧　韵	2026年度開講せず
Information Ethics ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Information Ethics ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Information Ethics ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Information Ethics ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Advanced Management Accounting ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅠA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅠB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅡA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Organizational Psychology ⅡB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅠA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅠB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅡA〔M〕	演2	—		—		2026年度開講せず
Management Control Systems ⅡB〔M〕	演2		—	—		2026年度開講せず
Public Management ⅠA	演2	—		—		2026年度開講せず
Public Management ⅠB	演2		—	—		2026年度開講せず
Public Management ⅡA	演2	—		—		2026年度開講せず
Public Management ⅡB	演2		—	—		2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡA〔M〕	演2	—		—	兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡB〔M〕	演2		—	—	兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠA〔M〕	演2	—		—	専任教授　博士(経営学)　青　木　克　生	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅠB〔M〕	演2		—	—	専任教授　博士(経営学)　青　木　克　生	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡA〔M〕	演2	—		—	専任教授　博士(経営学)　青　木　克　生	2026年度開講せず
Business Management and Organization ⅡB〔M〕	演2		—	—	専任教授　博士(経営学)　青　木　克　生	2026年度開講せず

科　目　名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担　当　教　員	備　考
Transnational Management A	講2	○			専任准教授　博士(人類学)　鷲　見　　淳	
Transnational Management B	講2		○		専任准教授　博士(人類学)　鷲　見　　淳	
Family Business A〔M〕	講2	—			兼担教授　Ph.D.　許　　佑　旭	2026年度開講せず
Family Business B〔M〕	講2	○			兼担教授　Ph.D.　許　　佑　旭	
Corporate Finance A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
Corporate Finance B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
Investments A	講2	—				2026年度開講せず
Investments B	講2		—			2026年度開講せず
Global Business A〔M〕	講2	○			特任教授　Ph.D.　Yusof Sha'ri Mohd	
Global Business B〔M〕	講2		○		特任教授　Ph.D.　Yusof Sha'ri Mohd	秋学期集中講義
Organizational Behavior A〔M〕	講2	○			特任教授　博士(経済学)　Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Organizational Behavior B〔M〕	講2		○		特任教授　博士(経済学)　Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	秋学期集中講義
Marketing Management A	講2	—				2026年度開講せず
Marketing Management B	講2		—			2026年度開講せず
Strategic Management A〔M〕	講2	○			特任教授　博士(経済学)　Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Strategic Management B〔M〕	講2		○		特任教授　博士(経済学)　Dassanayake Mudiyanselage SAMAN	
Human Resource Management A〔M〕	講2		○		兼担教授　Ph.D.　許　　佑　旭	
Human Resource Management B〔M〕	講2		—		兼担教授　Ph.D.　許　　佑　旭	2026年度開講せず
Environmental Accounting A	講2	—				2026年度開講せず
Environmental Accounting B	講2		—			2026年度開講せず
Accounting and Finance 1A	講2	—				2026年度開講せず
Accounting and Finance 1B	講2		—			2026年度開講せず
Accounting and Finance 2A	講2	—				2026年度開講せず
Accounting and Finance 2B	講2		—			2026年度開講せず
Cost Accounting A	講2	—				2026年度開講せず
Cost Accounting B	講2		—			2026年度開講せず
International Marketing A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　張　　巧　韵	
International Marketing B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　張　　巧　韵	
Service Marketing A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　張　　巧　韵	
Service Marketing B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　張　　巧　韵	
Information Ethics A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
Information Ethics B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
Public　Management A	講2	—				2026年度開講せず
Public　Management B	講2		—			2026年度開講せず
Information Science A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
Information Science B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
The Future of E Business A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
The Future of E Business B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
Advanced Management Accounting A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
Advanced Management Accounting B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
Organizational Communication A	講2	—				2026年度開講せず
Organizational Communication B	講2		—			2026年度開講せず
Organizational Psychology A〔M〕	講2	—			兼任講師　Ph.D.　金　　素　延	2026年度開講せず
Organizational Psychology B〔M〕	講2		—		兼任講師　Ph.D.　金　　素　延	2026年度開講せず
Business Management and Organization 1A	講2	○			兼任講師　博士(行政学)　中　村　虎　彰	
Business Management and Organization 1B	講2		○		兼任講師　博士(行政学)　中　村　虎　彰	
Business Management and Organization 1B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　John HATZINIKOLAKIS	秋学期集中講義
Business Management and Organization 1A	講2	—			専任教授　博士(経営学)　青　木　克　生	2026年度開講せず
Business Management and Organization 1B	講2		—		専任教授　博士(経営学)　青　木　克　生	2026年度開講せず
Business Management and Organization 2A〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　John HATZINIKOLAKIS	秋学期集中講義

科　目　名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担　当　教　員	備　考
Business Management and Organization 2B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　John HATZINIKOLAKIS	秋学期集中講義
Business Management and Organization 2A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	
Business Management and Organization 2B〔M〕	講2		—		兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Business Management and Organization 3A	講2	—	—			2026年度開講せず
Business Management and Organization 3B	講2	○	○		兼任講師　小田切　尚　登	春・秋同内容
Business Management and Organization 4A	講2	—	—			2026年度開講せず
Business Management and Organization 5A	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
Business Management and Organization 5B	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
Business Management and Organization 6A	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
Business Management and Organization 6B	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Remmy Gabriel EWEJE	秋学期集中講義
E Commerce A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
E Commerce B〔M〕	講2		○		兼任講師　Ph.D.　Andrew Alexander ADAMS	
Management Control Systems A〔M〕	講2	○			兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	
Management Control Systems B〔M〕	講2		—		兼任講師　Ph.D.　Jean-Lauren Germain VIVIANI	2026年度開講せず
Management Control Systems A〔M〕	講2	—				2026年度開講せず
Management Control Systems B〔M〕	講2		—			2026年度開講せず
Advanced Financial Accounting A〔M〕	講2	○			兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	
Advanced Financial Accounting B〔M〕	講2		○		兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	
Financial Statement Analysis A〔M〕	講2	○			兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	
Financial Statement Analysis B〔M〕	講2		○		兼任講師　博士(経営学)　中　島　真　澄	
International Business Study 1A	講2	○				
International Business Study 1B	講2		○			
International Business Study 2A	講2	○				
International Business Study 2B	講2		○			
International Business Study 3A	講2	○				
International Business Study 3B	講2		○			
Fundamentals of Finance	講2		○		兼担教授　Ph.D.　ﾋﾟﾝﾄﾞｽｻﾝﾄｽｼﾞｮｾﾐｹﾞﾙ	
Fundamentals of Management〔M〕	講2	○			兼担教授　Ph.D.　許　佑　旭	
Fundamentals of Accounting	講2	○			兼担教授　博士(経営学)　姚　俊	
Fundamentals of Marketing〔M〕	講2	○			兼担教授　博士(工学)　鳥　山　正　博	
Global Business Studies	講2	○	○		兼担教授　Ph.D.　ﾋﾟﾝﾄﾞｽｻﾝﾄｽｼﾞｮｾﾐｹﾞﾙ	
Global Business Studies	講2	○	○		兼担教授　Ph.D.　沼　田　優　子	
Strategy for CFO and M&A Accounting	講2		○		客員教授　大久保　昭　平	
Business Analysis (Seminar)	講2		○		兼任講師　博士(商学)　許　英　姿	

経 営 学 研 究 科

博士後期課程

（授業科目・担当者及び履修方法）

博士後期課程

1. 修了要件

(1) 指導教員による必要な研究指導を受けなければならない。

(2) 指導教員が必要と認める授業科目 12 単位を、修得しなければならない。

(3) 指導教員が必要と認めた場合には、博士前期課程設置科目、他研究科設置科目及び別表 1 の 2 に規定する研究科間共通科目を履修することができる。

2. 修了について

(1) 在籍中（再入学の場合を含む）に博士学位請求論文を提出しようとする者は、4 月 1 日から 8 月 31 日までに予備登録を行い、予備登録当日から 8 月 31 日 23 時 59 分までに博士学位請求論文等を提出しなければならない。

(2) 予備審査委員 3 名以上による予備審査の後、研究科委員会において論文の受理の可否を決定し、受理が承認された場合に本審査を開始する。

審査委員（3 名以上）を選定し、審査委員による本審査の後、研究科委員会において審査報告がなされ、論文合否を決定する。審査期間は、原則として 2 月の研究科委員会までに終了するものとする。研究科委員会で論文合格が承認された後、大学院委員会で審議され、最終判定を決する。

博士後期課程

授業科目及び担当者

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営理論・管理特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 原田 将	
経営理論・管理特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
経営理論・管理特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 原田 将	
経営理論・管理特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
経営理論・管理特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 原田 将	2026年度開講せず
経営理論・管理特殊研究2A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
経営理論・管理特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 原田 将	2026年度開講せず
経営理論・管理特殊研究2B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
経営理論・管理特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 原田 将	2026年度開講せず
経営理論・管理特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
経営理論・管理特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 原田 将	2026年度開講せず
経営理論・管理特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 牛丸 元	
企業論特殊研究1A	講2	—		—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
企業論特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 岡田浩一	
企業論特殊研究1B	講2		—	—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
企業論特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 岡田浩一	
企業論特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
企業論特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
企業論特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 経済学博士 郝 燕書	2026年度開講せず
企業論特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 岡田浩一	2026年度開講せず
企業論特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 経済学博士 郝 燕書	
企業論特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 岡田浩一	
企業論特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 経済学博士 郝 燕書	
企業論特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 岡田浩一	
経営科学特殊研究1A	講2	—		—		2026年度開講せず
経営科学特殊研究1B	講2		—	—		2026年度開講せず
経営科学特殊研究2A	講2	—		—		2026年度開講せず
経営科学特殊研究2B	講2		—	—		2026年度開講せず
経営科学特殊研究3A	講2	—		—		2026年度開講せず
経営科学特殊研究3B	講2		—	—		2026年度開講せず
人事労務特殊研究1A	講2	—		—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
人事労務特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
人事労務特殊研究1B	講2		—	—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
人事労務特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
人事労務特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
人事労務特殊研究2A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
人事労務特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 博士(学術) 中西 晶	2026年度開講せず
人事労務特殊研究2B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	
人事労務特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 博士(学術) 中西 晶	
人事労務特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	2026年度開講せず
人事労務特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 博士(学術) 中西 晶	
人事労務特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 山崎 憲	2026年度開講せず
経営史特殊研究1A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず
経営史特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 宮田 憲一	
経営史特殊研究1B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 佐々木 聡	2026年度開講せず

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
経営史特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 宮田憲一	
経営史特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 佐々木聡	2026年度開講せず
経営史特殊研究2A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 宮田憲一	
経営史特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 佐々木聡	2026年度開講せず
経営史特殊研究2B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 宮田憲一	
経営史特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 佐々木聡	
経営史特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 宮田憲一	2026年度開講せず
経営史特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 佐々木聡	
経営史特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 宮田憲一	2026年度開講せず
財務会計特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 小俣光文	
財務会計特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 大倉学	
財務会計特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
財務会計特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	
財務会計特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 小俣光文	
財務会計特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 大倉学	
財務会計特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	
財務会計特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	
財務会計特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 大倉学	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 大倉学	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	2026年度開講せず
財務会計特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
財務会計特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
財務会計特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 大倉学	
財務会計特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	2026年度開講せず
財務会計特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
財務会計特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 小俣光文	2026年度開講せず
財務会計特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 大倉学	
財務会計特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 博士(学術) 千葉貴律	2026年度開講せず
財務会計特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 博士(経営学) 石津寿惠	2026年度開講せず
管理会計特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 大槻晴海	
管理会計特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 大槻晴海	
管理会計特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 大槻晴海	2026年度開講せず
管理会計特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 大槻晴海	2026年度開講せず
管理会計特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 大槻晴海	2026年度開講せず
管理会計特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 大槻晴海	2026年度開講せず
公共経営特殊研究1A	講2	○		○	専任教授 塚本一郎	
公共経営特殊研究1A	講2	—		—	専任教授 博士(政治学) 菊地端夫	2026年度開講せず
公共経営特殊研究1B	講2		○	○	専任教授 塚本一郎	
公共経営特殊研究1B	講2		—	—	専任教授 博士(政治学) 菊地端夫	2026年度開講せず
公共経営特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 塚本一郎	2026年度開講せず
公共経営特殊研究2A	講2	—		—	専任教授 博士(政治学) 菊地端夫	2026年度開講せず
公共経営特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 塚本一郎	2026年度開講せず
公共経営特殊研究2B	講2		—	—	専任教授 博士(政治学) 菊地端夫	2026年度開講せず
公共経営特殊研究3A	講2	○		○	専任教授 塚本一郎	

科目名	単位	春学期	秋学期	研究指導	担当教員	備考
公共経営特殊研究3A	講2	—		—	専任教授 博士(政治学) 菊地端夫	2026年度開講せず
公共経営特殊研究3B	講2		○	○	専任教授 塚本一郎	
公共経営特殊研究3B	講2		—	—	専任教授 博士(政治学) 菊地端夫	2026年度開講せず
International Business Research 1A	講2	○				
International Business Research 1B	講2		○			
International Business Research 2A	講2	○				
International Business Research 2B	講2		○			
International Business Research 3A	講2	○				
International Business Research 3B	講2		○			

交通遅延発生時の授業等の措置について

緊急時には、Oh-o! Meiji システム又は本学ホームページ等でお知らせを配信しますので、必ず確認するようにしてください。

1　悪天候等により大規模な交通遅延が予想される場合

悪天候等により、授業日に大規模な交通遅延が予想され、授業の臨時休講等の特別な措置を講じる場合には、当該授業開始時間の3時間前までを目途に、本学ホームページ・Oh-o! Meijiシステムを通じてお知らせします。

2　本学への通学における主要交通機関に遅延が生じた場合

本学の各キャンパスへの通学における主要路線に大規模な遅れや運休が生じた場合は、急遽特別な措置を講じる場合があります。その場合には、本学ホームページ・Oh-o! Meijiシステムを通じてお知らせします。

なお、自身が利用する交通機関の遅延・運休により、授業を遅刻または欠席せざるを得なかった場合は、交通機関にて遅延証明書等を入手したうえで、各授業担当教員にご相談ください。

大規模地震等災害発生時の対応について

1　大規模地震発生時の行動

授業中に大規模地震が発生した場合は、あわてず次のような安全行動をとり、館内放送の指示に従ってください。本学の建物は耐震建築又は耐震補強がなされており、容易に倒壊することはないと想定しています。

（1）地震発生時の行動

身の安全を図り、揺れがおさまるまで次の事項に留意し、冷静に行動してください。（大きな地震でも１～２分で揺れはおさまります。）

・机の下に隠れる、衣類や鞄等で頭を覆う等の安全行動をはかり、落下物から身を守ってください。

・自動販売機、ロッカー等は倒れたり、窓ガラスが割れたりすることでケガをする恐れがあるため、近寄らないでください。

（2）地震直後の行動

大きな地震の後には、必ず余震が来ると思ってください。余震を念頭におきながら、次の事項に留意し、冷静に行動してください。

・余震に注意し、避難口を確保してください。避難口確保の際は、各教室に備え付けのドアストッパーを利用してください。あわてて外に出るとかえって危険な場合があります。

・ガスの元栓・コンセント等、火の元を確認してください。出火した場合は、消火器等を利用した初期消火活動を行うとともに、最寄りの防災センター・守衛所に連絡してください。

・教室内の安全を確認してください。

（3）地震後の行動

・傷病者がいる場合、最寄りの防災センター・守衛所に連絡してください。

・教室内の安全の再確認及び周囲の状況の確認をしてください。

（４）避難行動

・地震が発生しても身近に危険がなければ避難する必要はありません。しかし、館内や近隣での火災、壁に大きな亀裂が入るなど躯体への影響が懸念される場合、薬品漏出、実験機器転倒の恐れ等がある場合には、屋外へ避難することになります。その際は、館内放送の指示に従い、教員・職員の誘導により、各建物ごとに指定された「一時集合場所」へ移動してください。

・授業中の場合は、授業の受講者単位で移動してください。

・傷病者や身体障がい者の避難をサポートしてください。

・屋外に避難する時は、衣類や持ち物で頭を覆い、落下物から身を守ってください。地面の亀裂や陥没、隆起及び塀や電柱の倒壊に注意してください。

・避難には必ず階段を利用し、エレベーター及びエスカレーターは使用しないでください。

・各キャンパスの一時集合場所は、明治大学ＨＰ内にある「明治大学防災ガイド」（https://www.meiji.ac.jp/koho/disaster/guide/index.html）を確認してください。

（５）帰宅困難対策について

大規模地震が発生した場合、交通機関が麻痺し帰宅困難となる場合があります。無理に帰宅せず、大学施設等の安全な場所に留まるようにしてください。なお、大学では、非常用の食料等を備蓄しています。

2　火災発生時の対応

（１）火災を発見した場合の行動

・大声で「火事だ」と叫び、周りの人に知らせてください。

・最寄りの防災センター・守衛所・事務室に連絡してください。

・消火栓の火災報知器ボタンを押してください。

・消火できそうな火災は、消火器等を利用して初期消火にあたってください。

（２）初期消火のポイント

・炎や煙に惑わされず、燃えているものを確かめてください。

・燃えているものに適した消火器等を使用し、適切な距離（3～5m）から消火してください。

・出来るだけ多くの人で消火器等を集めて、一気に消火してください。

・２か所以上から同時に出火していたら、人命に影響を及ぼす場所の消火を優先してください。

（３）避難行動

・煙が発生した場合には、姿勢を低くし、ハンカチを口と鼻にあてるなどして煙を吸わないようにしてください。

・建物内で火災が発生した場合、その煙・熱等で感知器が作動し、自動で防火戸・防火シャッターが閉鎖します。避難する前に防火戸が閉まった場合は、避難方向に出られるよう開けられます。

・防火戸・防火シャッターが自動で閉鎖しない場合は、煙の拡散を防ぐために必ず手動で閉めるようにしてください。

・避難には必ず階段を利用し、エレベーター及びエスカレーターは使用しないでください。

3　災害発生時の連絡方法	（１）非常時には、電話線の切断、故障、電話パニック等のため、電話がつながりにくくなります。また、大学では家族から学生の安否の問い合わせがあっても、個別の確認には即座に対応できないことがあります。普段から、非常時の連絡方法について、家族、友人又はクラス・ゼミ単位で話し合っておいてください。(遠方の親戚や友人を安否確認の中継点にする・災害用伝言ダイヤル・災害用伝言板（Web171）・Google パーソンファインダー等を利用するなど。) （２）大学からの情報の伝達・安否確認については地震発生後、体制が整い次第、ＨＰ及び所属の学部事務室等から「Oh-o！Meiji システム」を通じてお知らせしますので、その指示に従ってください。<br　また、補助的手段として、X（旧 Twitter）からも情報発信を行います。以下の大学のアカウントをフォローしておくことをお勧めします。 明治大学公式アカウント(@Meiji_Univ_PR) 《参考》 ‥**災害発生時の公衆電話**‥ 　災害が発生し、加入電話の発信が規制されると、緊急通報（１１９）も含めて電話がかかりにくくなります。そうした時は、比較的公衆電話がつながるようです。あらかじめ公衆電話がどこにあるか確かめておきましょう。災害救助法が適用される規模の災害が発生した際に運用されますが、電力会社からの送電が止まっても、ＮＴＴ回線がつながっていれば、無料で電話がかけられます。
4　平常時の備え	（１）大学ＨＰに掲出の「明治大学防災ガイド」には避難マニュアル、避難場所、備蓄品、帰宅困難時の対応、応急手当など災害時に必要な情報が載っています。必ず確認をしてください。 （２）非常時に備え、避難経路、避難先等を確認しておいてください。避難路（通路、階段等）には物を置かないようにし、出入口周辺のロッカー、戸棚等の転倒防止などを実施してください。また、落下物防止の観点から、ロッカー、戸棚等の上には物を置かないようにしてください。 （３）火災の発生に備え、消火器・消火栓の位置、使用方法を確認しておいてください。 （４）実験室や研究室では化学薬品や発火物等の危険物の安全対策を施してください。 （５）応急手当の方法を身につけてください。また、機会を見つけて防災訓練、救急救命訓練等に参加してください。

大規模地震発生時の避難マニュアル
（駿河台キャンパス）【学生用】

大規模地震発生時の初動マニュアル

地震発生時の行動

（1）身の安全の確保！（落下物に注意）

机の下などへ！書棚・ロッカー等の備品から離れる。

地震直後の行動

（1）余震に注意

天吊りプロジェクターやガラスからは離れる。

（2）火の元確認。初期消火！

出火した時は、落ち着いて消火活動と各建物の防災センター／守衛所に通報する。

（3）避難口の確保、避難場所の確認

出入口等を開け、逃げ道を確保する。
あわてて外部に出るとかえって危険な場合がある。

（4）館内放送に注意、その指示に従う。

（5）教室の安全を確認

声をかける、傷病人がいないか確認する。

地震後の行動

（1）館内放送の指示に従う。

（2）教室の安全を再確認

傷病人がいないか再度確認し、いた場合は、各建物の防災センター／守衛所に通報する。

（3）周囲の状況を確認する。

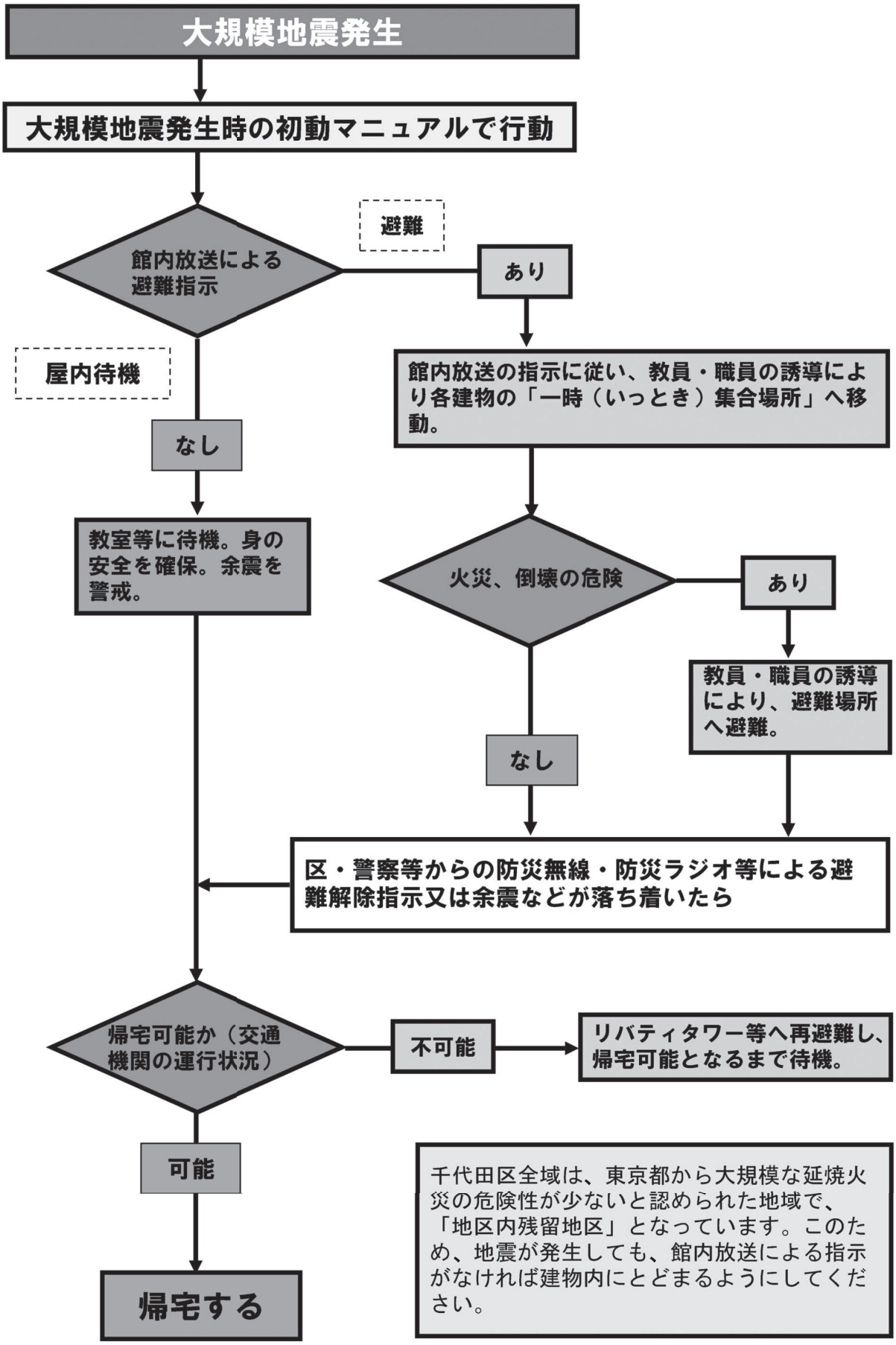
火の元を確認する。

以下、大規模地震発生時の避難フローへ

緊急連絡先：
リバティタワー防災センター（03-3296-4445）
アカデミーコモン防災センター（03-3296-4498）

2018年4月改訂　明治大学

大規模地震発生時の避難フロー



千代田区全域は、東京都から大規模な延焼火災の危険性が少ないと認められた地域で、「地区内残留地区」となっています。このため、地震が発生しても、館内放送による指示がなければ建物内にとどまるようにしてください。

大規模地震発生時にはこうしよう

【日常的な備え】
教室内に、①大地震・火災が発生した場合の対応、②避難経路図を掲出していますので確認してください。リバティタワーやアカデミーコモンの非常用エレベーター付近の消火栓扉内には、防災センターに通じる非常電話を設置しています。教室内の電話と併せて確認してください。

【地震時の心構え】－落ち着いて行動－
地震時の生命の危険性は、発生した瞬間とその後に起こる火事にあると言われています。大きな揺れでも１～２分です。まずは、身の安全を確保して、落ち着いて行動をしてください。本学の建物は、耐震建築又は耐震補強がなされており、建物が容易に倒壊するということはないと想定しています。

【地震発生時の行動】－身の安全確保－　＜自助＞
落下物や転倒物から身の安全を確保するため、机の下に隠れたり、天吊りプロジェクター、窓ガラス、自動販売機、ロッカーなどから離れるようにしてください。

【地震直後の行動】－避難口の確保と火の始末－
小さな揺れのときや大きな揺れがおさまったときに、出入口を開けて避難口を確保するとともに、速やかに火の始末を行ってください。

【地震後の行動】－状況確認と救出・消火－　＜共助＞
余震に注意しながら、周りの状況を確認し、傷病人等助けを必要とする人や、火災を発見したら、周りの人と協力して対応するとともに、最寄りの事務室や防災センター／守衛所にも連絡をしてください。（事務室等から１１９番通報します。）消火の際は、身の安全を第一に考え、消火器では消えないような火災のときは、無理に消そうとせず、直ちに避難してください。

【エレベーター】
大きな地震の時は最寄り階に止まるように設定されていますが、乗っているときに地震に気づいた際は、全ての階のボタンを押して、停止した階で降りてください。また、万が一、降りられなくなったら、エレベーター内の非常ボタンを数秒間押して警備員に連絡した後、エレベーター保守業者による救助を待ってください。（閉じ込めの発生しているエレベーターは業者の最優先対応となります。）

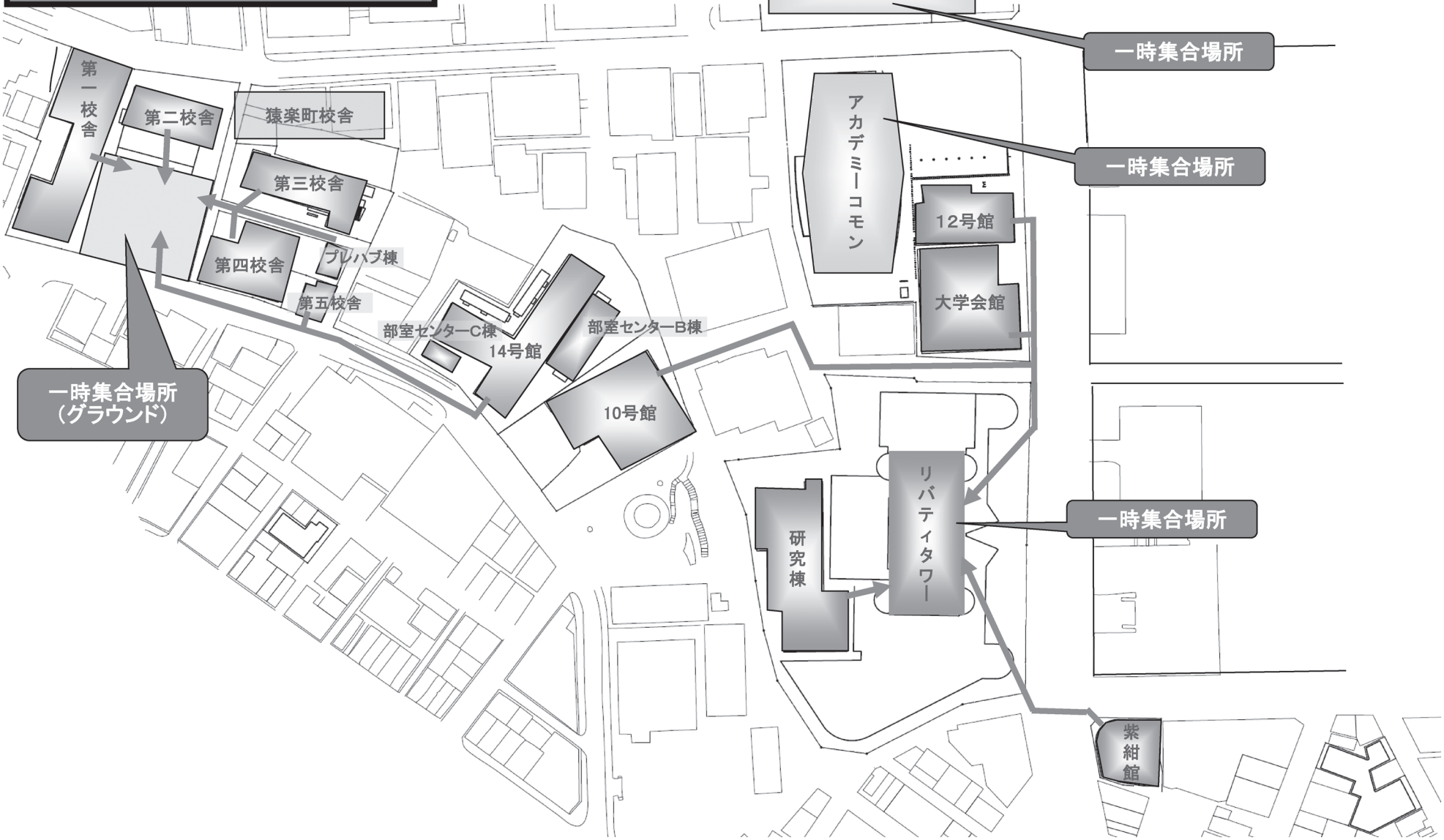
【屋外避難】
地震が発生しても、身近に危険がなければ避難する必要はありません。しかし、館内や近隣での火災や、壁に大きな亀裂が走るなど躯体への影響が懸念される場合には、屋外へ避難することになります。その際は、館内放送の指示に従い、教員・職員の誘導により各建物で指定する「一時（いっとき）集合場所」へ移動してください。その後、千代田区指定の避難場所に移動します。なお、授業中に地震が発生した場合は、授業単位で避難するようにしてください。
※駿河台キャンパスでは、原則　大きな揺れがあった際は、各建物の防災センター／守衛所から館内放送を行います。（なお、猿楽町第五校舎は館内放送設備がないためハンドマイク等で対応します。）

【本学の一時（いっとき）集合場所の指定】
各建物の一時集合場所は、原則として次のように指定します。ただし、状況に応じて変えることもありますので、館内放送に注意してください。
○リバティタワー、研究棟、大学会館、12号館、紫紺館、10号館
　　⇒リバティタワー（低層階教室）
○アカデミーコモン⇒A1～A6会議室（2階）
○グローバルフロント⇒グローバルホール、多目的室（1階）
○14号館、猿楽町校舎⇒猿楽町第一校舎グラウンド

【千代田区内の避難場所】
千代田区は、全域が東京都の調査により建物の不燃化が進み、大規模な延焼火災の危険性が少ないと認められた地域のため、「地区内残留地区」となっています。このため、地震発生の際はすぐに避難を開始するのではなく、建物内にとどまり、被災状況を把握し、万が一危険を感じた場合は、に避難することとなっています。
本学では、千代田区内で指定された、「災害時退避場所」のうち、次の場所を「避難場所」とします。
①北の丸公園、②皇居東御苑、③皇居外苑
※避難時には、①～③のいずれかを指定し、館内放送、避難誘導により周知します。

【大学からの情報の伝達・安否確認】
地震発生後、体制が整い次第、大学ＨＰ及び所属の学部事務室から「Oh-o！Meiji システム」を通じてお知らせします。その際に大学への安否連絡方法もお知らせしますので、その指示に従って御連絡ください。Ｘ（公式アカウント@Meiji_Univ_PR）でも情報発信を行います。

一時集合場所


グローバルフロント
一時集合場所
一時集合場所
一時集合場所
一時集合場所
（グラウンド）
第一校舎
第二校舎
猿楽町校舎
第三校舎
第四校舎
プレハブ棟
第五校舎
部室センターC棟
14号館
部室センターB棟
10号館
アカデミーコモン
12号館
大学会館
研究棟
リバティタワー
紫紺館

明治大学大学院
経営学研究科 ☎03-3296-4705

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
明治大学大学院事務室